

平成25(2013)年度版
保健所事業報告書

健康しかけ人白書

石川県石川中央保健福祉センター保健部

事業報告編

目 次

第1章 石川中央保健福祉センター (保健部)の概要

第1節 沿革

- 1 石川中央保健福祉センター …… 1
- 2 河北地域センター …… 1

第2節 施設の概況及び所管区域

- 1 施設の概況 …… 2
 - (1) 石川中央保健福祉センター
 - (2) 河北地域センター
- 2 所管区域 …… 2

第3節 組織及び事業等

- 1 組織及び事業 …… 3
- 2 職員の職種別構成 …… 4
- 3 附属機関 …… 4
- 4 保健所事業の概要 …… 5
 - (1) 地域保健法と保健所事業
 - (2) 地域保健対策の推進に関する基本的な指針と保健所各課の事業

第2章 生活衛生

第1節 食品衛生

- 1 食品関係営業施設と監視指導 …… 13
- 2 食中毒発生状況 …… 16
- 3 食品等収去試験 …… 17
- 4 食品衛生苦情相談 …… 17
- 5 食品衛生の消費者普及啓発 …… 17

第2節 環境衛生

- 1 営業衛生 …… 18
- 2 狂犬病予防 …… 19
- 3 公害防止 …… 19
- 4 水道・飲料水 …… 19

第3章 保 健

第1節 母子保健

- 1 母子保健対策 …… 21
- 2 相談・訪問指導 …… 23

- 3 健やか妊娠育児支援強化事業 …… 23
- 4 母親のメンタルヘルス支援事業 …… 25
- 5 講演会・連絡会等 …… 26

第2節 感染症

- 1 結核予防 …… 27
 - (1) 新登録状況
 - (2) 治療状況
 - (3) 定期健康診断・予防接種実施状況
 - (4) 接触者健診
 - (5) 管理検診
 - (6) 結核対策特別促進事業
- 2 感染症予防 …… 30
 - (1) 感染症発生状況(全数把握)
 - (2) 感染症発生状況(五類 定点把握)
 - (3) 感染症予防相談・訪問指導
 - (4) 感染症検査
 - (5) 感染症予防研修会
 - (6) 感染症予防のための施設巡回指導
 - (7) 感染症に関する健康教育

- 3 エイズ・性感染症予防 …… 38
 - (1) HIV患者・感染者届出状況
 - (2) エイズ相談・検査
 - (3) 性感染症相談
 - (4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発
- 4 ウイルス肝炎対策 …… 40
 - (1) ウイルス肝炎相談・検査
 - (2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業
 - (3) 研修会
- 5 予防接種 …… 41

第3節 精神保健福祉

- 1 精神障害者受療状況 …… 42
- 2 精神障害者保健福祉手帳交付状況 …… 42
- 3 精神保健福祉相談及び訪問指導 …… 43
- 4 精神障害者社会適応訓練事業 …… 45
- 5 地域家族会への支援 …… 45
- 6 地域精神保健福祉連携会議 …… 45
- 7 ひきこもり社会参加復帰支援事業 …… 45
- 8 精神障害者地域生活支援事業 …… 46
- 9 自殺防止緊急対策事業 …… 46
- 10 関係機関との連携 …… 48

第4節 特定疾患	
1 相談指導事業	49
2 面接相談・電話相談	50
3 訪問指導	54
4 事例検討会	55
5 研修会	56

第5節 健康増進	
1 健康教育	57
2 栄養改善	58
3 健康増進	60
(1) 健康づくり	
(2) 食育の推進	

第6節 骨髄バンク	63
------------------	----

第7節 被爆者健康診断	64
--------------------	----

第8節 アスベスト(健康相談・救済)	65
---------------------------	----

第4章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理	67
-------------------	----

第2節 関係機関との連携	
1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会	68
2 市町支援	70

第3節 学会発表	
1 北陸公衆衛生学会	72

第4節 指導監査・実地指導	
1 社会福祉施設指導監査	73
2 介護保険	73
(1) 介護保険関係業務	
(2) 介護保険施設等実地指導状況	
(3) 介護保険市町事務支援実施状況	

第5節 研修・学生指導	
1 地域保健従事者への研修	75
2 医師臨床研修	75

3 学生実習指導等	75
-----------	----

第5章 医療

第1節 医事・薬事	
1 医事	77
(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数	
(2) 医療機関立入検査	
(3) 医療相談窓口	
2 薬事	80
(1) 薬事関係施設等と監視指導	
(2) 献血推進状況	
(3) 薬物乱用防止普及啓発事業	

第2節 医療費公費負担	
1 結核医療費給付	83
2 不妊治療費助成	83
3 肝炎治療に対する医療費助成	83
4 小児慢性特定疾患医療給付	84
5 特定疾患医療給付	85

第 1 章 石川中央保健福祉センター (保健部) の概要

第 1 節 沿革

1 石川中央保健福祉センター

昭和	17. 12. 1	石川県松任保健所設置（旧所在地 松任市古城町ル 1 番地）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	48. 5. 1	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所に名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センターに組織改正（保健所、福祉事務所、児童相談所の統合化）
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター（本所）に、河北地域センター業務の一部（精神保健、難病等の訪問業務等）を集約

2 河北地域センター

昭和	16. 12. 1	石川県津幡保健所設置（旧所在地 津幡町津幡ニ 1 3 3 番地）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	53. 5. 10	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所河北センターに名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センターに名称変更
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センター業務の一部を石川中央保健福祉センター（本所）所管に変更

第2節 施設の概況及び所管区域

1 施設の概況

(1) 石川中央保健福祉センター

・所在地	石川県白山市馬場2丁目7番地			
・土地・建物	ア 土地	2,637.31㎡		
	イ 建物	1,157.40㎡	(ア)庁舎	993.78㎡(1階 488.53㎡、2階 505.25㎡)
			(イ)車庫	114.00㎡
			(ウ)犬抑留舎	29.20㎡
			(エ)書庫	20.42㎡

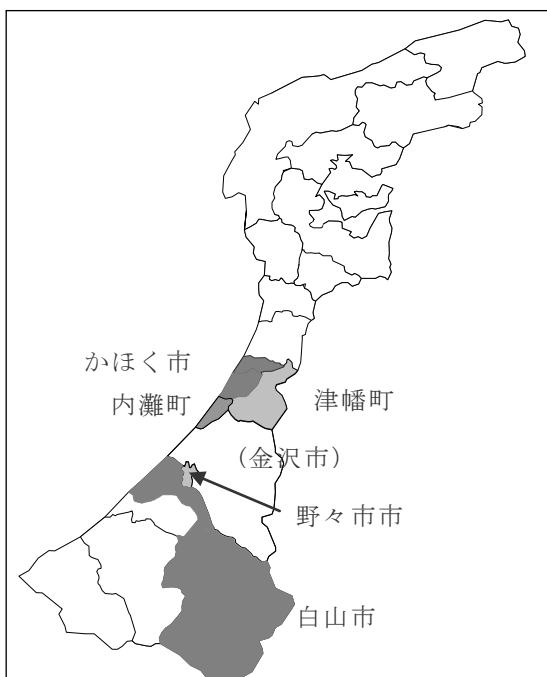
(2) 河北地域センター

・所在地	石川県河北郡津幡町中橋口1番1			
・土地・建物	ア 土地	3,250.00㎡		
	イ 建物	1,196.36㎡	(ア)庁舎	999.36㎡(1階 564.66㎡、2階 434.7㎡)
			(イ)車庫	148.50㎡
			(ウ)犬抑留舎	36.12㎡
			(エ)書庫	12.38㎡

2 所管区域

石川県の県都金沢市を挟み、かほく市、白山市、野々市市、河北郡（津幡町・内灘町）の3市2町を管轄する。管内面積は964.31km²で、人口は262,804人（H25.10.1現在推計人口）である。かほく地域センターは、かほく市と河北郡を管轄している（組織及び業務は第3節参照）。保健所より最も遠い管轄市町支所までの所要時間は、自動車で片道約1時間あまりを要する比較的移動距離の大きい所轄区域である。

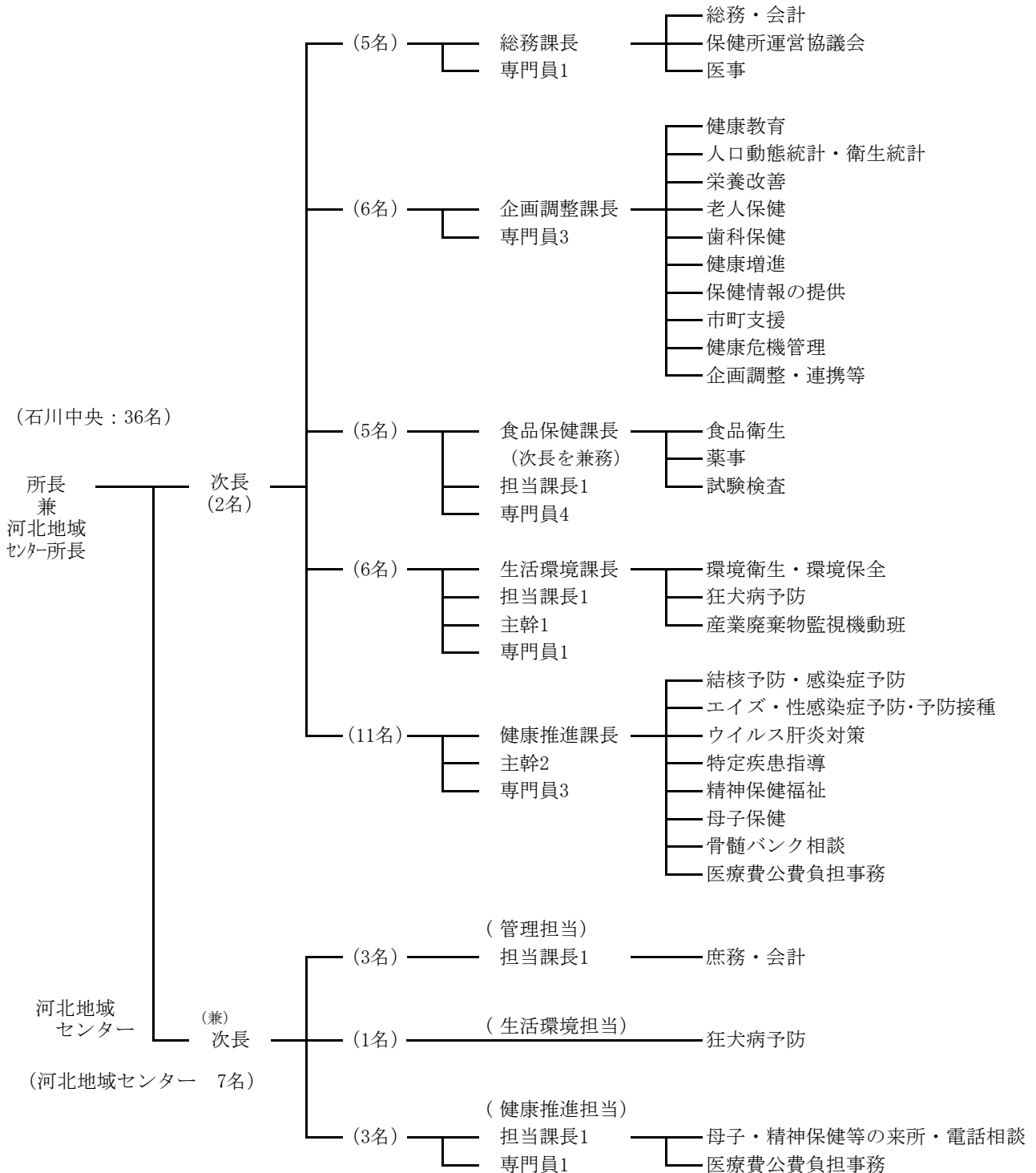
図1 石川県石川中央保健福祉センター（石川中央保健所）所管区域図



参考：本事業報告書内の表示について
 石川中央：白山市・野々市市
 河北地域センター：かほく市・津幡町・内灘町

第3節 組織及び事業等

1 組織及び事業 (平成25年4月現在)



※ 平成24年4月1日から、河北地域センターの訪問業務等（特定疾患指導、精神保健福祉、母子保健）は、石川中央保健福祉福祉センターに集約

2 職員の職種別構成（平成25年4月現在）

(人)

配置	職種												計
	医 師	獣 医 師	薬 劑 師	診 療 放 射 線 技 師	管 理 栄 養 士	化 学	臨 床 検 査 技 師	保 健 師	社 会 福 祉 士	事 務 職 員	自 動 車 運 転 手	嘱 託	
石川中央	1	2	6	1	2	2	1	13	1	4	1	2	36
河北地域センター	—	—	—	—	—	—	—	3	—	2	1	1	7
計	1	2	6	1	2	2	1	16	1	6	2	3	43

3 附属機関(保健所運営協議会)

(任期：平成25年9月1日～平成27年8月31日)

(12名)

かほく市市民部長	森田 善明
白山市健康福祉部長	中村 直人
白山ののいち医師会長	吉光 康平
河北郡市医師会長	北谷 秀樹
河北歯科医師会長	沖野 善則
石川県薬剤師会白山ののいち支部長	甲野 充子
石川中央食生活改善推進協議会長	河内 七生
白山市社会福祉協議会長	小西 貞義
石川食品衛生協会長	村山 圓八
白山市女性協議会長	濱上 ミチコ
野々市市女性協議会長	藤多 典子
内灘町連合女性会長	清水 美智子

4 保健所事業の概要

(1) 地域保健法と保健所事業

(平成25年度)

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六條	一 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育 健康教育教材の貸出 		全 課 企画調整課
	二 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 病院報告(患者票・従事者票) 医療施設静態調査等医療機関調査 地域がん情報管理事業 人口動態統計等各種統計調査 感染症発生動向調査(結核含む) 	<ul style="list-style-type: none"> 統計法、医療法 統計法 統計法 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	総務課 企画調整課 健康推進課
	三 栄養の改善及び食品衛生に関する事項	<p><栄養の改善></p> <ul style="list-style-type: none"> 国民健康・栄養調査 専門的栄養指導 特定給食施設等指導事業 ソーシャルキャピタル(食生活改善推進員等)の支援 栄養士・調理師の育成、及び免許申請 管理栄養士学生実習 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法 栄養士法、調理師法 	企画調整課
		<p><食品衛生></p> <ul style="list-style-type: none"> 食品関係営業許可等施設に対する監視指導 食品等の収去試験 食中毒等防止対策 食品苦情の相談受付 食品衛生の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生法 と畜場法 食鳥処理の事業の規則及び食鳥検査に関する法律 	食品保健課
	四 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 生活衛生営業施設(旅館・公衆浴場・興行場・理容所・美容所・クリーニング所)許可、確認検査、監視指導 温泉利用施設等の許可、水質検査、監視指導 水道施設、特定建築物の届出の受理、衛生管理指導 公害関係施設監視指導等 公害苦情処理 狂犬病予防、動物愛護関連業務 	<ul style="list-style-type: none"> 旅館業法 興行場法 美容師法 温泉法 水道法 建築物における衛生的環境の確保に関する法律 水質汚濁防止法 大気汚染防止法 ダニ等対策特別措置法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 浄化槽法 狂犬病予防法 動物の愛護及び管理に関する法律 公衆浴場法 理容師法 クリーニング業法 	生活環境課
五 医事及び薬事に関する事項	<p><医事></p> <ul style="list-style-type: none"> 医療監視 医療機関の開設・変更許可 医療従事者の免許申請 石川中央医療圏医療計画推進協議会 糖尿病重症化予防ネットワーク事業 小児救急対策出前講座 医師臨床研修 <p><薬事></p> <ul style="list-style-type: none"> 薬事(医薬品、毒薬劇薬、麻薬)関係施設の監視指導 毒物劇物取扱施設の監視指導 麻薬・覚せい剤関係施設等の監視指導 薬物乱用防止普及啓発活動 献血の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 医療法 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律 柔道整復師法 歯科技工士法 臨床検査技師等に関する法律 死体解剖保存法 	総務課 企画調整課	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	六 保健師に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・地域保健関係者研修 ・保健関係の学生等地域実習指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域保健対策の推進に関する基本的な指針 	企画調整課
	七 公共医療事業の向上及び増進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・公費負担申請及び相談（小児慢性特定疾患・不妊治療・特定疾患・結核・肝炎治療に係る医療費助成事業） 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法 ・母子保健法 ・難病対策要綱 ・障害者自立支援法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	健康推進課
	八 母性及び乳幼児並びに老人の保健に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ＜母性及び乳幼児の保健＞ ・健やか妊娠育児支援 ・母親のメンタルヘルス支援 ・未熟児の訪問指導 ・発達障害児の支援 ・母体保護相談及び届出 ・児童虐待予防 	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健法 ・発達障害者基本法 ・母体保護法 ・児童福祉法、児童虐待防止法 	健康推進課
		<ul style="list-style-type: none"> ＜老人の保健＞ ・特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・地域・職域連携推進部会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 	企画調整課
	九 歯科保健に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周疾患予防対策推進事業 ・歯科保健に関する情報収集、提供等 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健の推進に関する法律 	企画調整課
	十 精神保健に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ＜精神保健福祉＞ ・こころの健康相談・訪問指導等 ・地域生活支援事業 ・社会適応訓練事業 ・ひきこもり対策（青年期こころの健康づくり事業） ・関係団体(家族会等)への支援 ・自殺予防対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 ・障害者自立支援法 ・自殺対策基本法 	健康推進課
	十一 治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病により長期に容量を必要とする者の保健に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ＜特定疾患＞ ・特定疾患患者の訪問・相談（公費負担申請時面接相談・訪問指導・患者や家族のつどい） ・特定疾患関係者研修会 	<ul style="list-style-type: none"> （難病対策要綱） 	健康推進課

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
	十二 エイズ、結核、性病、伝染病その他の疾病の予防に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズ・性病・その他感染症予防相談、健康教育 ・感染症発生動向調査(発生届受理、原因調査、健康診断勧告、就業制限、入院勧告等、消毒等の処置) ・感染症検査、臨床検査(食中毒、感染症等) ・結核患者管理(訪問指導、結核発生動向調査、接触者検診、管理検診、結核診査会) ・結核特別対策事業(医師及びその他関係者研修会) ・定期予防接種実施の指示 ・予防接種担当者連絡会 ・原爆被爆者健康診断 ・アスベストに関する相談 ・骨髄提供登録、臓器提供に関する普及啓発 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・社会福祉施設・介護保険施設への指導監査 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・予防接種法 ・原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律 ・石綿による健康被害の救済に関する法律 ・臓器の移植に関する法律 ・肝炎対策基本法 	<p>健康推進課</p> <p>食品保健課 健康推進課</p> <p>生活環境課 健康推進課</p> <p>企画調整課</p>
第六条	十三 衛生上の試験及び検査に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒関連検査、食品収去検査、感染症関連検査、飲料水検査、海水浴場水検査、プール水検査 ・エイズ・性病検査、尿・血液・生化学的検査、寄生虫検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生法 ・水道法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	食品保健課
	十四 その他地域住民の健康の保持及び増進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・健康フロンティア戦略推進事業 ・がん検診受診率向上推進事業 ・健康づくり応援の店推進事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法 ・食育基本法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	企画調整課
第七条	一 所管区域に係る地域保健に関する情報を収集し、整理し、及び活用すること	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所事業報告書 ・保健情報の収集、整理と活用 ・ホームページによる情報の提供 		全 課
	二 所管区域に係る地域保健に関する調査及び研究を行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・保健に関する調査及び研究 		全 課
	三 歯科疾患その他厚生労働大臣の指定する疾病の治療を行うこと			
	四 試験及び検査を行い、並びに医師、歯科医師、薬剤師その他の者に試験及び検査に関する施設を利用させること			

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第八 条	都道府県の設置する保健所は、前2条に定めるもののほか、所管区域内の市町村の地域保健対策の実施に関し、市町村相互間の連絡調整を行い、及び市町村の求めに応じ、技術的助言、市町村職員の研修その他必要な援助を行うことができる。	<連絡調整> ・母子保健連絡会 ・精神保健に関する連絡会		健康推進課
		<技術的助言> ・市町の各種協議会への参画(健康づくり推進協議会、介護保険運営協議会、環境審議会等) ・市町支援計画の策定 ・市町保健福祉事業連絡会の開催 ・介護保険者(市町)への実地指導 ・介護保険施設への指導監査 ・市町の各種計画策定委員会及び部会等への参画 ・市町の各種事業検討会及びケース検討への参画 ・小中学校結核対策委員会への助言	・健康増進法 ・介護保険法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 ・高齢者の虐待防止、高齢者の擁護者に関する支援等に関する法律 ・母子保健法 ・精神保健福祉法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	全 課
第十 一条	第五条第一項に規定する地方公共団体は、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議させるため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会を置くことができる。	・保健所運営協議会		全 課

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
<p>(1) 健康的なまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町保健サービス及び福祉サービスの一体的な提供、ソーシャルキャピタルの広域的な熟成・活用 ・学校、企業等の関係機関との幅広い連携 ・地域の健康課題の把握、保健・医療・福祉の連携体制の構築 		<ul style="list-style-type: none"> ・働く世代への健康づくりの応援 ・地域・職域連携推進連絡会 ・健康フロンティア戦略推進事業 ・ソーシャルキャピタル(食生活改善推進員)の支援 ・健康づくり応援の店推進事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい取扱いと医薬分業推進に係る普及啓発 ・麻薬、覚せい剤等の薬物乱用防止に係る普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の愛護意識の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・骨髄提供登録、臓器提供意思表示カード普及啓発 ・エイズ、性感染症の普及啓発 ・自殺予防に関する普及啓発
<p>・健康に関する出前講座</p>					
<p>(2) 専門的かつ技術的業務の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健対策についての機能強化、地域住民のニーズの把握、市町への積極的な支援 ・市町との十分な連携及び協力 ・食品安全、生活衛生、医事、薬事等についての広域的監視及び検査拠点としての機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療監視及び医療機関実地調査の実施 ・医療機関行政情報システムの確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・市町の特定健診保健指導検討会への支援 ・市町及び職域等との地域・職域連携推進部会の開催 ・特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・がん検診受診率向上推進事業 ・特定給食施設への個別指導と研修 ・専門的栄養指導 ・栄養士の育成・指導 ・調理師の育成・指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模食品製造施設に対する HACCP（危害分析重要管理点）の概念に基づく監視指導 ・石川県食品衛生監視指導計画に基づく計画的、重点的な監視指導 ・医薬品製造施設等に対する GMP（適正製造基準）に基づく監視指導 ・食品保健、環境衛生、感染症に係る検査（水質検査、食品細菌検査、糞便検査） 	<ul style="list-style-type: none"> ・理容、美容、クリーニング、旅館、公衆浴場、ビル等の衛生管理、特に感染症予防を中心とした監視指導 ・環境衛生施設に対する衛生管理講習会の開催 ・犬の危害防止のための指導 ・動物の取扱い施設の適正管理指導 ・大気、水質、ダイオキシン等届出施設の適正管理指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・結核対策（患者管理、結核予防出前講座等） ・小中学校結核対策委員会への支援 ・感染症予防相談及び訪問指導 ・エイズ、性感染症相談・検査 ・ウイルス肝炎相談・検査 ・難病患者地域療養支援事業（相談及び訪問、患者等の相談会、関係者研修会等） ・精神保健福祉相談、社会適応訓練、精神障害者地域生活支援事業 ・ひきこもり社会参加復帰支援事業 ・ゲートキーパー養成 ・健やか妊娠育児支援強化事業（未熟児・多胎児支援、児童虐待、発達障害に関すること） ・母親のメンタルヘルス支援事業 ・被爆者健康診断、アスベストに関する相談 ・担当者連絡会（母子保健、予防接種、精神保健）
<p>(3) 情報の収集、整理及び活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉に関する情報の幅広い収集、管理、分析、評価、提供 ・住民相談に総合的に対応できる情報ネットワークの構築 ・情報部門の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん情報管理事業 ・病院報告等 	<ul style="list-style-type: none"> ・人口動態調査の実施 ・保健情報の収集及び提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・大気、水質等の環境情報の収集・提供及び管理 ・大気、水質、ダイオキシン、地下水に係る届出書の審査及び受理 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症（結核含む）発生動向調査の推進及び活用 ・予防接種（実施状況の把握、予防接種累積接種率の評価） ・集団かぜ発生状況の情報収集
<ul style="list-style-type: none"> ・地域保健・健康増進事業報告、及び衛生行政報告例の報告 ・事業報告書の作成 ・ホームページによる情報の提供 					
<p>(4) 調査及び研究等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の生活に密着した調査及び研究の推進、調査疫学部門の機能強化 ・情報の収集・整理・活用及び調査・研究についての国の技術的・財政的援助の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・国民生活基礎調査 ・国民健康・栄養調査 		<ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究 	

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
<p>(5) 市町に対する援助及び市町相互間の連絡調整の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町に対する専門的・技術的な指導・支援及び市町保健センター等の運営に関する協力の積極的実施 市町職員等に対する現任訓練を含めた研修等の積極的推進、研修部門の機能強化 		<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉事業連絡会の開催 各種保健事業に関する事業検討会の開催 地域保健関係者研修の開催 市町が開催する事業検討会等への参画 介護保険者(市町)への事務指導 介護保険施設等への指導監査 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生管理向上のための関係施設(小中学校、保育所、福祉施設、事業所等)の指導等 食生活改善推進員の養成のための技術的支援 	<ul style="list-style-type: none"> 狂犬病等動物に由来する感染症予防についての市町支援 公害、廃棄物等による苦情に対する技術的な市町支援 	<ul style="list-style-type: none"> 市町母子ケース検討会への支援 研修会(結核、感染症、特定疾患、予防接種、精神保健福祉、母子保健)
<ul style="list-style-type: none"> 各種会議等への参加 各種研修会等への講師派遣 					
<p>(6) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康危機の発生防止、地域医療の量的・質的提供状況の把握と評価、医療提供体制の確保、危機管理体制の整備、休日・夜間の体制整備 健康危機管理のリスクコミュニケーション 健康危機発生時の情報の収集・提供、医療の確保、管内市町の健康危機管理 健康危機事例発生後の科学的根拠に基づく評価、公表、施策への反映、被害者及び業務従事者に対する精神保健福祉対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関実地調査等の実施 災害時等における現地対策本部体制整備 災害・救急医療情報システムの確保 	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理マニュアル(保健所編)等の修正による健康危機管理体制の整備 市町及び関係機関との連絡会の開催 〃 災害対応研修会の開催 健康危機管理に関する防災訓練の実施 災害時の家庭における食の備蓄展示 	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理マニュアル(食中毒・毒劇物)による健康危機管理体制の整備 水道施設の安全・衛生確保指導及び安定供給のための広域指導に係る水質検査 	<ul style="list-style-type: none"> 水道施設の安全、衛生確保指導及び安定供給のための広域指導 し尿、廃棄物の処理に関する指導及び情報の提供 屋外活動施設の衛生管理状況の把握と監視指導 	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者に対する緊急時対応体制の整備 感染症に関する研修会の開催(保育所、高齢者関係施設等)
<ul style="list-style-type: none"> 対策本部及び連絡会議の設置 健康危機管理体制(初動調査体制、医療体制、関係機関との情報収集及び連絡体制等)の整備 被害拡大防止対策の実施、関係施設に対する監視指導 地域住民へ予防知識の普及啓発 <p style="text-align: right;">等</p>					
<p>(7) 企画及び調整機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療計画・介護保険事業支援計画・がん対策推進計画・健康増進計画・老人福祉計画・障害者計画等の策定への関与、各種地域保健サービスの評価・施策への反映、保健・医療・福祉のシステムの構築、病診連携・医薬分業、ソーシャルキャピタルを活用した健康づくり支援、食品安全及び生活衛生に係るサービス等の提供、地域保健の課題についての企画調整の推進 企画及び調整部門の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 保健所運営協議会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 石川中央医療圏医療計画推進協議会の開催 糖尿病重症化予防ネットワーク事業 保健・医療・福祉計画等の策定の支援 小児救急対策出前講座の開催 高齢者福祉施設等連絡会の開催 歯の健康づくり推進会議の開催 歯周疾患予防のための歯科医師会への支援 食育推進計画事業の実施 孤立化予防支援事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 適正な医薬分業の推進 外部及び内部精度管理による検査機能の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化防止、資源循環型社会の構築に向けた環境意識の普及啓発 関係団体の育成及び環境衛生意識の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者自立支援協議会への参画 要保護児童対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会への支援
<ul style="list-style-type: none"> 各種協議会・会議等への参画 各種研修会等への講師派遣 					

第 2 章 生活 衛 生

第1節 食品衛生

1 食品関係営業施設と監視指導

表1-1 食品関係営業施設数（許可を要する施設）

（平成25年度）

区 分	管	内						
		石川中央	セ河北地域	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
計	4,759	3,411	1,348	2,258	1,152	566	453	330
飲食店営業	2,056	1,471	585	901	570	226	194	165
一般食堂・レストラン等	910	650	260	398	252	111	80	69
仕出し屋・弁当屋	132	97	35	61	36	12	15	8
旅館	101	83	18	80	3	7	8	3
その他の	913	641	272	362	279	96	91	85
菓子（パンを含む。）製造業	390	272	118	195	77	35	48	35
乳処 理 業	1	1	0	0	1	0	0	0
乳製 品 製 造 業	7	7	0	6	1	0	0	0
魚介類販 業	217	150	67	95	55	38	16	13
魚介類せり売り営業	1	1	0	1	0	0	0	0
魚肉練り製品製造業	5	4	1	3	1	0	1	0
食品の冷凍又は冷蔵業	24	23	1	19	4	0	1	0
かん詰又はびん詰食品製造業	12	10	2	9	1	1	1	0
喫茶店営業	879	652	227	480	172	105	86	36
あん類製 造 業	2	1	1	1	0	0	1	0
アイスクリーム類製造業	80	59	21	44	15	5	10	6
乳類販 売 業	597	402	195	246	156	88	64	43
食肉処 理 業	15	8	7	6	2	4	2	1
食肉販 売 業	242	166	76	97	69	39	17	20
食肉製品製 造 業	6	4	2	3	1	1	0	1
乳酸菌飲料製 造 業	2	2	0	1	1	0	0	0
マーカリン又はショートニング製 造 業	1	1	0	1	0	0	0	0
みそ製 造 業	29	21	8	18	3	4	4	0
醤油製 造 業	9	7	2	7	0	1	1	0
ソース類製 造 業	3	3	0	3	0	0	0	0
酒類製 造 業	12	11	1	10	1	0	1	0
納豆製 造 業	3	3	0	2	1	0	0	0
豆腐製 造 業	19	15	4	12	3	2	0	2
めん類製 造 業	15	14	1	12	2	0	1	0
そうざい製 造 業	124	96	28	81	15	16	5	7
清涼飲料水製 造 業	4	4	0	3	1	0	0	0
氷雪製 造 業	2	1	1	1	0	1	0	0
氷雪販 売 業	2	2	0	2	0	0	0	0

表1-2 食品関係営業施設数（許可を要しない施設）

（平成25年度）

区分	市 町	管 内		市 町 別					
		石川中央	セ河北地域 ンタ	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	
計		1,755	1,060	695	713	347	315	208	172
給食施設		199	115	84	86	29	28	37	19
学校		49	31	18	24	7	3	13	2
保育所		63	32	31	24	8	10	13	8
社会福祉施設		49	37	12	27	10	7	3	2
病院・診療所		30	11	19	8	3	8	5	6
事業所		5	2	3	1	1	0	2	1
その他		3	2	1	2	0	0	1	0
乳さく取業		26	13	13	13	0	0	0	13
食品製造業		174	113	61	95	18	32	22	7
野菜・果物販売業		280	180	100	117	63	40	33	27
そうざい販売業		232	182	50	117	65	21	15	14
菓子（パンを含む。）販売業		372	195	177	128	67	77	52	48
食品販売業（上記以外）		322	188	134	113	75	76	30	28
添加物販売業		38	26	12	16	10	5	4	3
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業		112	48	64	28	20	36	15	13

表1-3 営業許可・廃業数と監視指導件数（許可を要する施設）

（平成25年度）

業態別	区分	年度当初 施設数	営業許可数		廃業数	年度末 在施設数	監視指導 件数	監視率 (%)
			新規	継続				
計		4,745 (1,329)	483 (128)	716 (204)	469 (109)	4,759 (1,348)	2,492 (652)	52.4 (48.4)
飲食店営業		2,073 (593)	171 (45)	343 (100)	188 (53)	2,056 (585)	1,115 (301)	54.2 (51.5)
菓子（パンを含む。） 製造業		392 (114)	34 (13)	50 (18)	36 (9)	390 (118)	233 (62)	59.7 (52.5)
乳処理業		1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	2 (-)	200.0 (0.0)
乳製品製造業		5 (-)	2 (-)	1 (-)	0 (-)	7 (-)	6 (-)	85.7 (0.0)
魚介類販売業		216 (67)	21 (6)	36 (11)	20 (6)	217 (67)	156 (47)	71.9 (70.1)
魚介類せり売り営業		1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	0.0 (0.0)
魚肉練り製品製造業		5 (1)	- (-)	1 (-)	- (-)	5 (1)	7 (-)	140.0 (0.0)
食品の冷凍又は冷蔵業		24 (1)	- (-)	6 (-)	- (-)	24 (1)	12 (1)	50.0 (100.0)
かん詰又はびん詰食品製造業		12 (2)	1 (1)	3 (-)	1 (1)	12 (2)	7 (1)	58.3 (50.0)
喫茶店営業		853 (210)	148 (32)	84 (13)	122 (15)	879 (227)	248 (50)	28.2 (22.0)
あん類製造業		2 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	1 (1)	50.0 (100.0)
アイスクリーム類 製造業		83 (21)	8 (-)	14 (2)	11 (-)	80 (21)	67 (7)	83.8 (33.3)
乳類販売業		608 (196)	40 (13)	97 (44)	51 (14)	597 (195)	254 (88)	42.5 (45.1)
食肉処理業		14 (6)	2 (2)	3 (2)	1 (1)	15 (7)	16 (9)	106.7 (128.6)
食肉販売業		223 (69)	37 (11)	39 (8)	18 (4)	242 (76)	190 (56)	78.5 (73.7)
食肉製品製造業		5 (1)	1 (1)	3 (1)	- (-)	6 (2)	7 (3)	116.7 (150.0)
乳酸菌飲料製造業		2 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	2 (-)	2 (-)	100.0 (0.0)
マーガリン又はショートニング 製造業		1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	100.0 (0.0)
みそ製造業		28 (9)	2 (-)	3 (-)	1 (1)	29 (8)	14 (4)	48.3 (50.0)
醤油製造業		9 (2)	1 (1)	- (-)	1 (1)	9 (2)	1 (1)	11.1 (50.0)
ソース類製造業		3 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (-)	1 (-)	33.3 (0.0)
酒類製造業		12 (1)	- (-)	4 (1)	- (-)	12 (1)	8 (2)	66.7 (200.0)
納豆製造業		2 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	3 (-)	1 (-)	33.3 (0.0)
豆腐製造業		21 (5)	2 (-)	4 (2)	4 (1)	19 (4)	34 (8)	178.9 (200.0)
めん類製造業		16 (1)	2 (-)	2 (1)	3 (-)	15 (1)	16 (1)	106.7 (100.0)
そうざい製造業		127 (28)	9 (3)	20 (1)	12 (3)	124 (28)	88 (10)	71.0 (35.7)
清涼飲料水製造業		3 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	4 (-)	4 (-)	100.0 (0.0)
氷雪製造業		2 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	- (-)	(0.0) (0.0)
氷雪販売業		2 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (-)	1 (-)	50.0 (0.0)

※（ ）は、河北地域センター管内分を再掲

表1-4 営業届出・廃業数と監視指導件数（許可を要しない施設）

(平成25年度)

業態別	区分	年度当初 施設数	届出数	廃業数	年度末 施設数	監視指導 件数	監視率 (%)
計		1,767 (680)	52 (27)	64 (12)	1,755 (695)	1063 (280)	60.6 (40.3)
給食施設		210 (88)	32 (8)	43 (12)	199 (84)	80 (38)	40.2 (45.2)
学校		49 (17)	2 (1)	2 (-)	49 (18)	10 (3)	20.4 (16.7)
保育所		79 (37)	22 (6)	38 (12)	63 (31)	29 (18)	46.0 (58.1)
社会福祉施設		44 (11)	8 (1)	3 (-)	49 (12)	18 (1)	36.7 (8.33)
病院・診療所		30 (19)	- (-)	- (-)	30 (19)	12 (6)	40.0 (31.6)
事業所		5 (3)	- (-)	- (-)	5 (3)	10 (3)	200.0 (100.0)
その他		3 (1)	- (-)	- (-)	3 (1)	1 (1)	33.3 (100.0)
乳さく取業		38 (13)	- (-)	12 (-)	26 (13)	- (-)	(0.0) (0.0)
食品製造業		163 (48)	14 (13)	3 (-)	174 (61)	26 (7)	14.9 (11.5)
野菜・果物販売業		280 (100)	- (-)	- (-)	280 (100)	140 (40)	50.0 (40.0)
そうざい販売業		232 (50)	- (-)	- (-)	232 (50)	181 (42)	78.0 (84.0)
菓子(パンを含む。)販売業		372 (177)	- (-)	- (-)	372 (177)	249 (53)	66.9 (29.9)
食品販売業(上記以外)		322 (134)	- (-)	- (-)	322 (134)	225 (47)	69.9 (35.1)
添加物販売業		38 (12)	- (-)	- (-)	38 (12)	68 (25)	178.9 (208.3)
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業		112 (64)	- (-)	- (-)	112 (64)	94 (28)	83.9 (43.8)

※ () は、河北地域センター管内分を再掲

現状及び課題： 近年の食品産業の発展に伴い、食品の製造加工技術の多様化、流通の広域化が進む中、乳製品等による大規模食中毒事件の発生や各種食品の異物混入事例が多数発生するなどにより、食品の安全確保体制の一層の充実が求められている。

このような状況から、食品業者の自主衛生管理の指導強化に努めるとともに、製造技術等の高度化、多様化などを考慮した各施設の実状に応じたきめ細かな監視指導を行う必要がある。

対策： ・広域流通食品製造施設や大量調理施設等を対象とした HACCP（危害分析・重要管理点）方式の概念に基づく指導の実施
 ・各種講習会の実施や関係団体との連携強化による自主衛生管理体制の推進
 ・飲食に起因する危害（感染症、食中毒、毒物等による事故等）の未然防止対策の強化及び発生時の原因究明、拡大防止体制の整備

2 食中毒発生状況

(平成25年度)

No.	発生年月日	原因施設	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所	調理場所	行政処分
1	H25. 6. 3	白山市	2	2	イヌサフラン	コルヒチン	家庭	家庭	家庭	-
2	H25. 11. 14	津幡町	2	2	ツキヨタケ	ツキヨタケによる毒	家庭	家庭	家庭	-

3 食品等収去試験

(平成 25 年度)

区分 食品等の種別	試験した 収去検体数	検査項目						不 良 数
		成分規格	指導基準	添加物 使用基準	残留農薬	重金属	その他	
計	244	66	48	67	13	-	50	5
器具・容器包装	1	-	-	-	-	-	1	-
おもちゃ	2	-	-	-	-	-	2	-
魚介類	34	26	-	-	-	-	8	-
冷凍食品	2	2	-	-	-	-	-	-
魚介類加工品	4	4	-	-	-	-	-	-
肉・卵類及びその加工品	39	1	-	4	2	-	32	-
牛乳	2	2	-	-	-	-	-	-
乳類加工品	3	3	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	23	23	-	-	-	-	-	4
穀類及びその加工品	7	-	3	1	1	-	2	-
野菜類・果物及び加工品	40	-	18	11	10	-	1	-
菓子類	46	-	10	33	-	-	3	1
清涼飲料水	18	5	-	13	-	-	-	-
氷雪	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	1	-	-	1	-	-	-	-
その他の食品	22	-	17	4	-	-	1	-

4 食品衛生苦情相談

(平成 25 年度)

年 度	総 数	苦 情 内 容							
		腐敗変敗	かび発生	異物混入 (虫体)	異物混入 (虫体以外)	表示不良	有症苦情	その他	
平成 20	53 (5)	1 (-)	2 (1)	1 (-)	18 (1)	- (-)	20 (2)	11 (1)	
21	32 (8)	1 (-)	2 (1)	3 (-)	4 (1)	- (-)	12 (2)	10 (4)	
22	25 (7)	- (-)	2 (1)	3 (-)	6 (2)	- (-)	8 (2)	6 (2)	
23	41	-	1	3	6	1	25	5	
24	35	3	4	4	2	-	15	7	
25	56 (17)	4 (2)	3 (1)	3 (1)	7 (2)	4	24 (9)	11 (2)	

※ () は、河北地域センター管内分再掲

5 食品衛生の消費者普及啓発

ア 食中毒予防等に関する講習会の実施

回 数：29 回

対象者・人数：食品衛生責任者、事業所従業員、食生活改善推進員等 延べ 3,191 人

イ 市町広報誌に食中毒予防について啓発記事の掲載

ウ 食中毒予防パンフレットの配布

第 2 節 環境衛生

1 営業衛生

表 1-1 営業衛生関係施設数(その1)

(平成25年度)

地 区	旅館業			公衆浴場		興行場		理容所	美容所	クリーニング所		特 定 建築物
	ホテル	旅 館	簡易宿所	普 通	その他	常 設	仮 設			一 般	取次*	
管 内	9	98	35	11	55	5	-	233	493	57	171	74
石川中央	4	82	29	7	37	3	-	140	317	34	101	58
河北地域センター	5	16	6	4	18	2	-	93	176	23	70	16
白 山 市	4	76	29	6	24	2	-	96	171	23	62	29
野々市市	-	6	-	1	13	1	-	44	146	11	39	29
かほく市	-	10	1	2	7	1	-	39	69	12	25	7
津 幡 町	2	5	4	2	7	1	-	29	51	4	28	6
内 灘 町	3	1	1	-	4	-	-	25	56	7	17	3

*無店舗取次1含む

表 1-2 営業衛生関係施設数(その2)

(平成25年度)

	業 種	年度当初 施設数	新 規 施設数	廃 止 数	年 度 末 施設数	監 視 件 数
	旅 館 業					
	旅 館	85	6	9	82	2
	簡 易 宿 所	31	-	2	29	3
	公衆浴場					
	普 通	7	-	-	7	1
	そ の 他	38	9	10	37	7
	興行場					
	常 設	3	1	1	3	1
	仮 設	-	-	-	-	-
	理容所	139	4	3	140	34
	美容所	307	14	4	317	15
	クリーニング所					
	一 般	35	-	1	34	-
	取 次	101	1	1	101	1
	特定建築物	58	1	1	58	23
河北地域センター	ホ テ ル	5	-	-	5	-
	旅 館 業					
	旅 館	17	-	1	16	1
	簡 易 宿 所	6	1	1	6	1
	公衆浴場					
	普 通	4	-	-	4	-
	そ の 他	18	2	2	18	2
	興行場					
	常 設	2	1	1	2	1
	仮 設	-	-	-	-	-
	理容所	94	1	2	93	1
	美容所	171	7	2	176	7
	クリーニング所					
	一 般	23	-	-	23	-
	取 次	68	2	-	70	3
	特定建築物	15	1	-	16	3

表 2 温泉利用状況

(平成25年度)

地 区	年度末許可件数		新規許可件数		廃止件数 (施設数)	監視指導 件 数	源 泉 数 25年度末	源 泉 新規数
	許可数	許可施設数	許可数	許可施設数				
管 内	122	79	11	11	15	10	56	-
石川中央	106	68	10	10	14	8	41	-
河北地域センター	16	11	1	1	1	2	15	-
白 山 市	95	62	10	10	14	8	38	-
野々市市	11	6	-	-	-	-	3	-
かほく市	1	1	-	-	-	1	1	-
津 幡 町	5	4	-	-	-	1	11	-
内 灘 町	10	6	1	1	1	-	3	-

2 狂犬病予防

表 3

(平成25年度)

地 区	新規登録 申請数	年度末 登録頭数	予防注射 頭数	捕獲頭数	返還頭数	不用犬 引取頭数	苦情件数
管内	854	12,630	8,940	34	29	8	124
石川中央	517	7,245	5,272	14	14	7	95
河北地域センター	337	5,385	3,668	20	15	1	29
白山市	353	5,530	3,967	9	9	6	76
野々市市	164	1,715	1,305	5	5	1	19
かほく市	125	1,844	1,267	6	6	1	14
津幡町	125	2,103	1,399	9	6	-	11
内灘町	87	1,438	1,002	5	3	-	4

※ 苦情内容は、放し飼い、フンの始末、鳴き声等であり、関係市町等との連携を図り、適正飼養の推進を行っている。

3 公害防止

表 4 公害関係特定施設

(平成25年度)

地 区	ばい煙発生 施設	粉じん発生 施設	水質特定施設	地下水採取届出 施設	ダイオキシン類 特定事業場数
管内	484	206	758	690	29
石川中央	351	187	582	579	20
河北地域センター	133	19	176	111	9
白山市	291	186	489	454	19
野々市市	60	1	93	125	1
かほく市	50	13	91	76	4
津幡町	47	3	57	27	5
内灘町	36	3	28	8	-

表 5 公害苦情

平成25年度は該当無し

4 水道・飲料水

表 6 飲料水検査件数

(平成 25 年度)

区 分	検査件数	不適件数	不適率 (%)
26項目試験	26	3	11.5
一部項目試験	26	1	3.8
その他(単項目の依頼)	2	1	50.0
計	54	5	9.3

* 検査は保健環境センターで実施。保健所は検体の受付のみ実施。

表7 水道施設設置状況

平成25年度末

	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	備 考
水道用水施設	1 (国認可)	-	-	-	-	水道により、水道事業者に対してその用水を供給する事業
上水道	1 (国認可)	1 (国認可)	1	1	1	水道事業のうち、計画給水人口が5,000人を超える水道によるもの(計画給水人口が50,000人を超えるものは国認可となる。)
簡易水道	72	-	-	3	-	水道事業のうち、計画給水人口が100人を超え5,000人以下である水道によるもの
専用水道	22	6	-	-	2	学校、レジャー施設等特定の人に居住に必要な水(自己水源)を供給する自家用水道で、居住人口101人以上のもの、あるいは居住人口100人以下で1日最大供給量が20 ^m を超えるもの等
簡易専用水道	47	43	12	22	15	市町の水道事業者から供給される水のみを水源とする飲料水の供給施設で、受水槽等の有効容量が10 ^m を超えるもの
計	143	50	13	26	18	

表8 水道普及率

種 別	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
平成24年度	98.8	97.6	96.2	98.6	98.9	99.0	98.0
平成23年度	98.8	97.7	96.9	97.8	98.7	99.0	98.0
平成22年度	98.8	98.0	97.6	98.3	98.2	98.9	97.6

出典：石川県環境部 水道業務統計

表9 下水道普及率

種 別	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
平成24年度	80.8	90.2	90.4	92.3	85.1	85.2	99.6
平成23年度	79.8	89.5	89.5	91.2	84.8	84.6	99.7
平成22年度	78.8	88.9	88.8	90.3	84.6	83.9	99.6

出典：石川県環境部 汚水処理施設整備状況(普及率)

第 3 章 保 健

1 第 1 節 母子保健

1 母子保健対策

表 1 管内市町別母子保健対策

(平成 25 年度)

		かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊娠届	窓 口	ほのぼの健康館	健康センター松任、美川すこやかセンター、鶴来保健センター、白山ろく健康推進室	保健センター	健康福祉課	保健センター
	保 健 指 導 の 実 施 等	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接(宇ノ気のみ)	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接
妊婦教室 両親学級		○	○	○	○	○
妊産婦訪問		医療機関から連絡のあったケース、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数
出生届	窓 口	市民課、七塚・高松サービスセンター	市民課	市民課	町民児童課	町民生活課
	保 健 指 導 の 実 施 等			母子保健事業のチラシを配布(必要時保健センターへ)	母子保健制度を説明(健康福祉課にて)	新生児訪問実施案内を配布
新 生 児 訪 問		全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問
母子管理カード 作成時期		妊娠届出時	妊娠届出時	妊娠届出時	出生届出時	出生届出時
乳幼児健診 ・ 相談 *1	1～2ヶ月	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)
	3ヶ月]]]]]
	4ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	5ヶ月]
	6ヶ月	○]
	7ヶ月		○		○	
	8ヶ月					
	9ヶ月	●(9～11ヶ月)			●(9～11ヶ月)	●(9～11ヶ月)
	10ヶ月]]]]]
	11ヶ月	○	●(11～12ヶ月以内)	●(11～12ヶ月以内)	○	○
	12ヶ月]]		
	1歳6ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	2歳	○			○	
3歳	◎	◎	◎	◎	◎	
5歳	—	—	—	—	◎	

*1 ◎は健診、○は相談、●は医療機関委託健診

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
乳幼児相談・要経過観察の教室等	子育て相談 対象：乳幼児、月2回、ほのぼの健康館	母子相談 対象：乳幼児、月3回、健康センター松任、鶴来保健センター		赤ちゃん子ども相談 月1回、福祉センター内親子サロン	ひよっこサークル 対象：5～6ヶ月、2ヶ月に1回、子育て支援センター、離乳食教室
	ごっくん教室(離乳食) 対象：6ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	もぐもぐ相談(離乳食) 対象：7ヶ月児(予約)、月2回、健康センター松任、鶴来保健センター	7か月児相談 対象：7ヶ月児、月2回、保健センター	ほのぼのサロン 対象：7ヶ月児、月1回、福祉センター内親子サロン	健康相談室 対象：乳幼児、月1回、保健センター
	はいはい教室(育児) 対象：10ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児、月3回、健康センター松任、鶴来保健センター	10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児、月2回、保健センター	なかよしサロン 対象：2歳4ヶ月児、隔月1回、福祉センター内親子サロン	ベビーマッサージ 対象：乳児(予約)、月1回、保健センター
	ビーバー教室(虫歯予防) 対象：2歳3ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	2歳児相談 対象：要観察児(個別通知)、年18回、健康センター松任、鶴来保健センター			ヤングママセミナー 対象：20歳前後の若年妊産婦、月1回、保健センター
	心と言葉の発達相談 対象：要観察児、月1回、ほのぼの健康館	幼児相談 対象：発達・言語の要観察児・育児不安、予約制、健康センター松任、鶴来保健センター、美川すこやかセンター	幼児遊びの教室 対象：要観察児、育児不安、1コース6回×3、保健センター	遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のある者、月1回、福祉センター内親子サロン	幼児発達相談 対象：言語の遅れ・発達障害の疑いのある幼児、月1～2回、保健センター
	遊びの教室 対象：要観察児、月2回×2コース、ほのぼの健康館	親子あそびの教室 対象：要観察児、月2回、山島児童センター	幼児発達相談 対象：心身の発達の遅れがある児(予約)、年20回、子育て支援センター菅原	幼児こころと言葉の発達相談 対象：言葉の遅れや発達面で気になる児、月1回、福祉センター内親子サロン	ことばの教室 対象：言語発達などの遅れのある幼児、月1回、保健センター 5歳児事後相談 対象：健診や幼児発達相談で発達障害等の疑いのある幼児、年3回、保健センター 年長児保護者相談会 対象：発達障害などの保護者、年1回、保健センター

2 相談・訪問指導

表2 対象別相談訪問指導状況

(平成25年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	88	141			6	19	2	3	2	4	402	613	500	780
		電話	245	1,225	5	11	17	69	5	20	8	27	102	219	382	1,571
	訪問指導	25	38	10	11	4	4	8	11			2	10	49	74	
河北 地域 センター	相談	来所											243	319	243	319
		電話											74	142	74	142

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

3 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表3-1 多胎妊婦教室

(平成25年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成25年8月22日 平成26年2月27日 白山市子育て支援センターげんきっこ 平成25年11月18日 野々市市子育て支援センター菅原	白山市・野々市町在住の多胎妊婦	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児揺さぶられ症候群に関するDVD視聴 ・講話「多胎妊娠中の過ごし方等について」 ・座談会、先輩ママとの交流 ・実技「腹帯の着脱等」 ・子育て支援センター内見学 	保健所保健師 市町保健師 助産師 子育て支援センター所長	妊婦 8人 産婦 1人 乳幼児 3人 ピアサポーター2人

表3-3 妊娠保健指導連携事業 紹介経路別妊娠週数

(平成25年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	27	—	1	2	—	—	32	62
	その他	—	—	—	—	—	—	9	9
	医療機関	8	5	3	5	5	4	171	201
計		35	5	4	7	5	4	212	272

表3-4 妊娠保健指導連携事業 リスク要因別件数(複数計上あり)

(平成25年度)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双子	21	12	33
	三つ子以上	1	—	1
若年	15歳以下	—	—	—
	15～19歳	7	13	20
高齢	35歳以上	—	—	—
	40歳以上	—	—	—
母の身体的疾病		9	7	16
母の精神的疾病		9	29	38
産婦一般健診でEPDS高得点		—	97	97
その他(育児不安等)		15	78	93
計		62	236	298

表3-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (平成25年度)

リスク要因		実人員	実施回数
石川中央	未熟児	12	21
	多胎児	11	15
	その他	24	38
計		47	74

4 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表4-1 産婦一般健康診査におけるEPDS実施状況 (平成25年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
産後1ヶ月健診受診者数:a	2,107	242	803	566	284	212
EPDS実施者数:b	2,107	242	803	566	284	212
率 (b/a*100)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
EPDS9点以上者数:c	163	22	61	47	19	14
率 (c/b*100)	7.7	9.1	7.6	8.3	6.7	6.6

表4-2 要支援者の把握経路及び支援状況 (平成25年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	431	50	123	72	12	42	132
支援実人数	430	49	123	72	12	42	132
市町・保健福祉センターのみでの支援	418	46	117	72	12	42	129
他機関に紹介	12	3	6	—	—	—	3

表4-3 母子保健支援事例検討会開催状況 (市町主催) (平成25年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	70	12	22	12	12	12

5 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表5-1 講演会

事業内容	日時・会場	対象	研修内容	参加状況
発達を理解と支援に関する地域関係者研修会	平成26年2月24日 野々市市文化会館フォルク小ホール	管内市町母子保健担当および保育担当職員、保育所保育士等	<ul style="list-style-type: none"> ・報告 「管内の乳幼児相談の概況」（保健所担当者） 「野々市市の発達相談等の状況について」（野々市市担当者） ・講演 テーマ「発達を理解と支援の実際～事例のかかわりを通して～」 講師：富山大学保健管理センター 准教授 西村優紀美氏 	118人

表5-2 連絡会・検討会

会議名	実施月日・開催場所	参集者	目的	会議内容	出席人数
周産期のメンタルヘルスに関する研修会	平成26年3月10日 県リハビリテーションセンター大研修室	市町、医療機関、助産師会、保健所	周産期のメンタルヘルスについて理解を深め、医療機関や地域の助産師、行政で連携し早期支援につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・事例報告 「妊娠中から医療機関と地域が連携した事例について ～精神疾患を治療しながら出産した特定妊婦の事例～」 助言者：こころの健康センター 角田所長 ・講話 「周産期のメンタルヘルスケアと関係機関との連携について」 講師：こころの健康センター 角田所長 ・質疑応答 	20人
母子保健担当者連絡会	平成26年2月28日 石川中央保健福祉センター1階 会議室	市町、保健所	管内の母子保健の現状や課題等について、関係者間での共通理解と連携強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・報告 健やか妊娠育児支援強化事業の実施状況 未熟児等保健医療連携H25年度各市町母子保健事業実施状況 ・意見交換 	8人

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（平成25年）

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 治療中 (別掲)	
		総数	肺結核活動性			肺外 結核 活動性			
			喀痰塗 抹陽 性	その他 結核 菌性 陽	菌陰性・ その他				
管内計	34	31	14	15	2	3	12.9	6	
市 町 別	かほく市	2	2	1	1	-	-	5.8	-
	白山市	14	14	9	4	1	-	12.8	3
	野々市市	5	3	3	3	-	2	9.1	1
	津幡町	11	11	4	6	1	-	29.8	1
	内灘町	2	1	-	1	-	1	7.4	1
年 齢 別	29歳以下	3	2	1	1	-	1	3.7	1
	30～39歳	2	2	1	-	1	-	5.7	-
	40～49歳	2	2	1	1	-	-	5.4	3
	50～59歳	2	2	1	1	-	-	6.6	2
	60～69歳	8	8	4	4	-	-	21.6	-
	70歳以上	17	15	6	8	1	2	42.6	-

(2) 治療状況

表2 肺結核塗沫陽性者初回治療コホート

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
治療成功割合	62.50	100	66.67	76.92	73.52	55.56	40.00
治療失敗脱落中断割合	0	0	0	0	0	0	0
死亡割合	37.50	0	8.33	23.08	11.76	27.78	20.00
情報不明割合	11.11	0	1.82	0	3.61	0	0

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(平成25年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	10,761	9,985	92.8		3,259	6,771	-	-
学校長	5,040	5,014	99.5		4,902	115	-	-
施設長	1,919	1,778	92.7		831	947	-	-
市町長	49,850	12,838	25.8		5,964	6,874	-	-
合計	67,570	29,615	43.8	-	14,956	14,707	-	-

表3-2 定期健康診断状況(市町別)

(平成25年度)

区分		対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
一般住民 検診	管内	49,850	12,911	25.9	0	0
	かほく市	7,945	3,356	42.2	0	0
	白山市	21,064	2,857	13.6	0	0
	野々市市	7,050	2,869	40.7	0	0
	津幡町	7,495	1,934	25.8	0	0
	内灘町	6,296	1,895	30.1	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診 (平成25年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託			その他実施分	発見患者数	発病の恐れ	
				検査内容内訳			検査内容内訳							
				(実)	QFT	間接撮影	直接撮影	(実)	ツ反	間接撮影				直接撮影
患者家族	70	70	100.0	30	30			31	-	-	30	9	2	1
その他	225	225	100.0	91	89	-	2	80	17	-	77	54	-	2
合計	295	295	100.0	121	119	-	2	111	17	-	107	63	-	3

(5) 管理検診

表5 管理検診 (平成25年度)

対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の恐れのある者
			保健所	委託医療機関	その他			
127	125	98.4	-	78	47	-	-	-

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧 (平成25年度)

事業名	事業の目的	実施期間 (日時)	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	10月11日(金) 19:00~21:00	対象者 結核医療に携わる医師および医療従事者等 参加者：37人	講演 「新しい知見に基づいた結核対策～潜在性結核感染症治療指針、院内感染対策について～」 講師：公益財団法人結核予防会 結核研究所 対策支援部 企画医学科 科長 平山 隆則 先生
普及啓発事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	11月6日(水) 13:30~16:30	対象者 保育所・幼稚園・高齢者福祉施設等関係職員、市町関係職員等 参加者：166人	講話 「結核予防対策について」 講師：石川中央保健福祉センター職員

2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。

平成15年11月、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

平成20年5月には鳥インフルエンザ(H5N1)が二類感染症に指定され、さらに平成25年5月には鳥インフルエンザ(H7N9)が指定感染症に定められた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類は全数把握分のみ)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年										
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
一類 感染症	1 エボラ出血熱											
	2 クリミヤ・コンゴ出血熱											
	3 痘 そ う											
	4 南米出血熱*1											
	5 ペ ス ト											
	6 マールブルグ病											
	7 ラ ッ サ 熱											
二類 感染症	1 急性灰白髄炎											
	2 結 核 *1				35	32	48	49	60	33	39	
	3 ジ フ テ リ ア											
	4 重症急性呼吸器症候群*1											
	5 鳥インフルエンザ(H5N1)*2											
三類 感染症	1 コ レ ラ	1										
	2 細菌性赤痢	1	1		1	1	2					
	3 腸管出血性大腸菌感染症	17	9	14	39	37	15	26	18	8	13	
	4 腸 チ フ ス											
	5 パ ラ チ フ ス											

*1 平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患(結核については平成19年4月からの集計であり、潜在性結核感染症を含む)

*2 平成20年5月の感染症新法の改正により全数把握の対象に追加された疾患

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
1	E型肝炎											1
2	ウエストナイル熱											
3	A型肝炎	3		1	1							
4	エキノコックス症											
5	黄熱											
6	オウム病											
7	オムスク出血熱*3											
8	回帰熱											
9	キャサヌル森林病*3											
10	Q熱											
11	狂犬病											
12	コクシジオイデス症											
13	サル痘											
14	重症熱性血小板減少症候群*5											
15	腎症候性出血熱											
16	西部ウマ脳炎*3											
17	ダニ媒介脳炎*3											
18	炭疽											
19	チクングニア熱											
20	つつが虫病											
21	デング熱											
22	東部ウマ脳炎*3											
23	鳥インフルエンザ											
24	ニパウイルス感染症											
25	日本紅斑熱											
26	日本脳炎											
27	ハンタウイルス群 肺症候											
28	Bウイルス病											
29	鼻疽*3											
30	ブルセラ症											
31	ベネズエラウマ脳炎*3											
32	ヘンドラウイルス 感染症*3											
33	発しんチフス											
34	ボツリヌス症											
35	マラリア											
36	野兔病											
37	ライム病											
38	リッサウイルス感染症											
39	リフトバレー熱*3											
40	類鼻疽*3											
41	レジオネラ症		1		2	3	1	3	7	1	2	
42	レプトスピラ症											
43	ロッキー山紅斑熱*3											

表 2 (つづき)

疾患別		年										
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢			2			2		1	1	2
	2	ウイルス性肝炎			1		1					
	3	急性脳炎		3	2	2		1	1	2		
	4	クリプトスポリジウム症										
	5	クロイツフェルト・ヤコブ病			1						1	
	6	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1		1	2	1
	7	後天性免疫不全症候群										
	8	ジアルジア症						1				
	9	侵襲性インフルエンザ菌感染症*6										1
	10	侵襲性肺炎球菌感染症*6										3
	11	侵襲性髄膜炎菌感染症*6										
	12	先天性風しん症候群										
	13	梅毒					1	1	1	1		2
	14	破傷風							1			
	15	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	16	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	17	風しん*4										3
	18	麻疹*4					3					

*3 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

*4 平成20年1月1日より全数把握の対象となった疾患

*5 平成25年3月4日より全数把握の対象となった疾患

*6 平成25年4月1日より全数把握の対象となった疾患及び名称変更となった疾患

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月4日までは感染症新法、平成15年11月5日以降は改正法に基づく届出による。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

ア 月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(平成25年)

感 染 症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	1163	1284	1157	455	162	4	0	0	0	1	2	59	4290
	県内	4240	4121	3154	1546	660	17	3	0	0	3	29	127	13900
RSウイルス感染症	管内	2	5	4	10	4	3	1	8	45	7	6	25	120
	県内	31	20	16	33	23	9	7	28	116	124	95	118	620
咽頭結膜熱	管内	7	16	11	8	19	26	10	11	3	27	26	33	197
	県内	57	58	33	54	100	122	67	50	16	39	70	149	815
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	143	197	166	99	64	37	18	10	12	17	17	24	804
	県内	629	742	813	592	527	341	180	135	126	126	122	171	4504
感染性胃腸炎	管内	264	338	303	349	372	235	100	123	75	153	325	638	3275
	県内	894	915	877	989	908	557	290	317	262	464	993	1607	9073
水痘	管内	75	30	46	63	117	75	29	26	25	51	73	131	741
	県内	139	110	128	143	248	165	87	53	43	76	172	307	1671
手足口病	管内	17	19	10	9	18	22	126	253	164	62	30	3	733
	県内	55	98	61	23	41	76	292	912	488	201	69	29	2445
伝染性紅斑	管内	2	0	1	0	1	0	0	0	0	3	8	5	23
	県内	4	1	1	2	1	0	1	1	2	3	10	8	34
突発性発しん	管内	23	15	22	17	37	26	31	29	30	30	24	12	296
	県内	53	45	51	56	77	73	64	81	52	80	45	39	716
百日咳	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5
ヘルパンギーナ	管内	0	0	0	1	2	2	90	99	5	2	0	0	201
	県内	1	0	0	1	8	32	500	403	60	28	6	4	1043
流行性耳下腺炎	管内	1	0	5	4	7	4	5	13	11	8	3	8	69
	県内	10	18	21	18	33	22	14	17	23	18	11	34	239
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	管内	3	2	0	2	5	6	4	7	3	4	0	6	42
	県内	3	5	0	6	10	10	6	11	5	7	8	15	86
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	25	24	14	29	34	35	13	18	15	9	13	5	234
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（平成25年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	6	8	7	5	5	5	5	5	8	7	4	5	70
	県内	32	24	27	15	18	23	18	20	21	27	20	22	267
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	1	6
	県内	6	6	6	7	4	10	8	8	1	9	3	5	73
尖圭 コンジローマ	管内	0	0	1	0	0	1	2	0	2	1	0	1	8
	県内	2	1	4	3	6	6	2	3	4	3	3	5	42
淋菌感染症	管内	4	3	5	3	6	4	2	3	5	4	5	3	47
	県内	12	8	14	12	13	9	11	11	9	8	8	6	121
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	7	2	3	3	5	1	4	4	5	7	2	4	47
	県内	17	15	13	17	22	14	22	22	20	21	21	22	226
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	1	1	0	3	1	1	1	1	2	0	4	0	15
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性アシネト バクテリア感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※薬剤耐性アシネトバクテリア感染症は平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

イ 疾患別発生状況（石川中央管内・定点あたり報告数）

図1 インフルエンザ・小児科定点把握疾患発生状況の月別推移（平成21～25年）

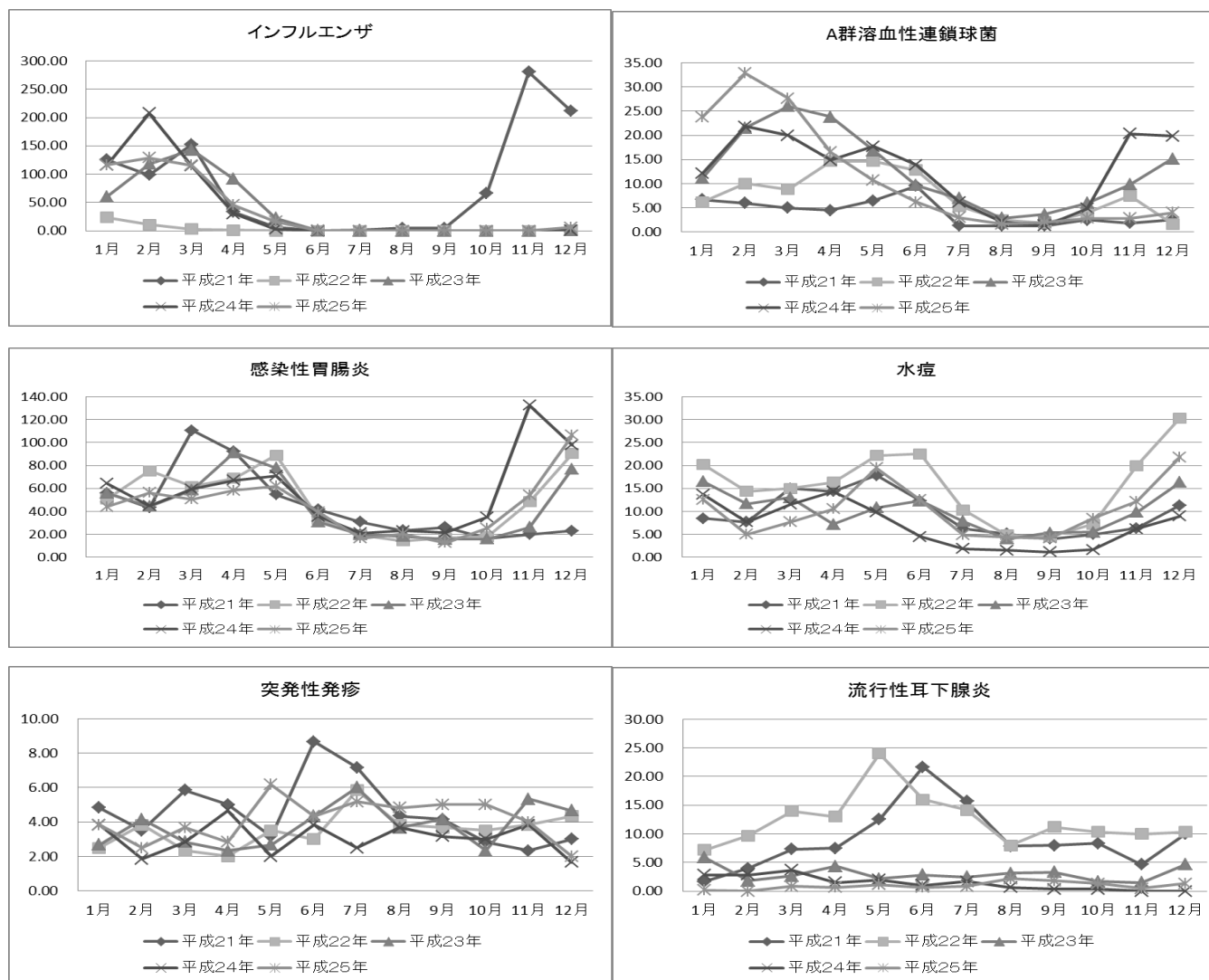


図2 S T D 疾患の年齢別発生状況（平成25年）

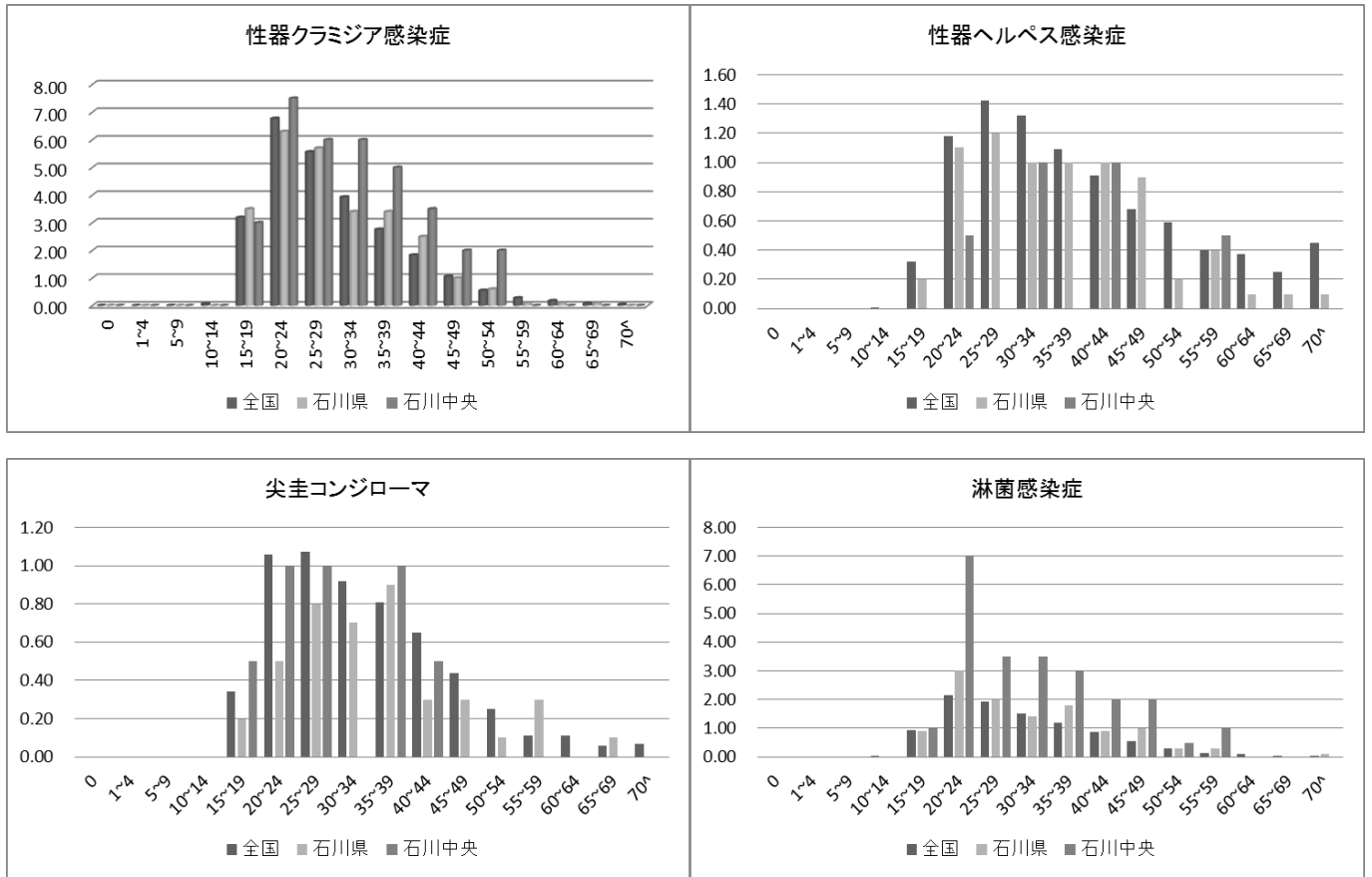
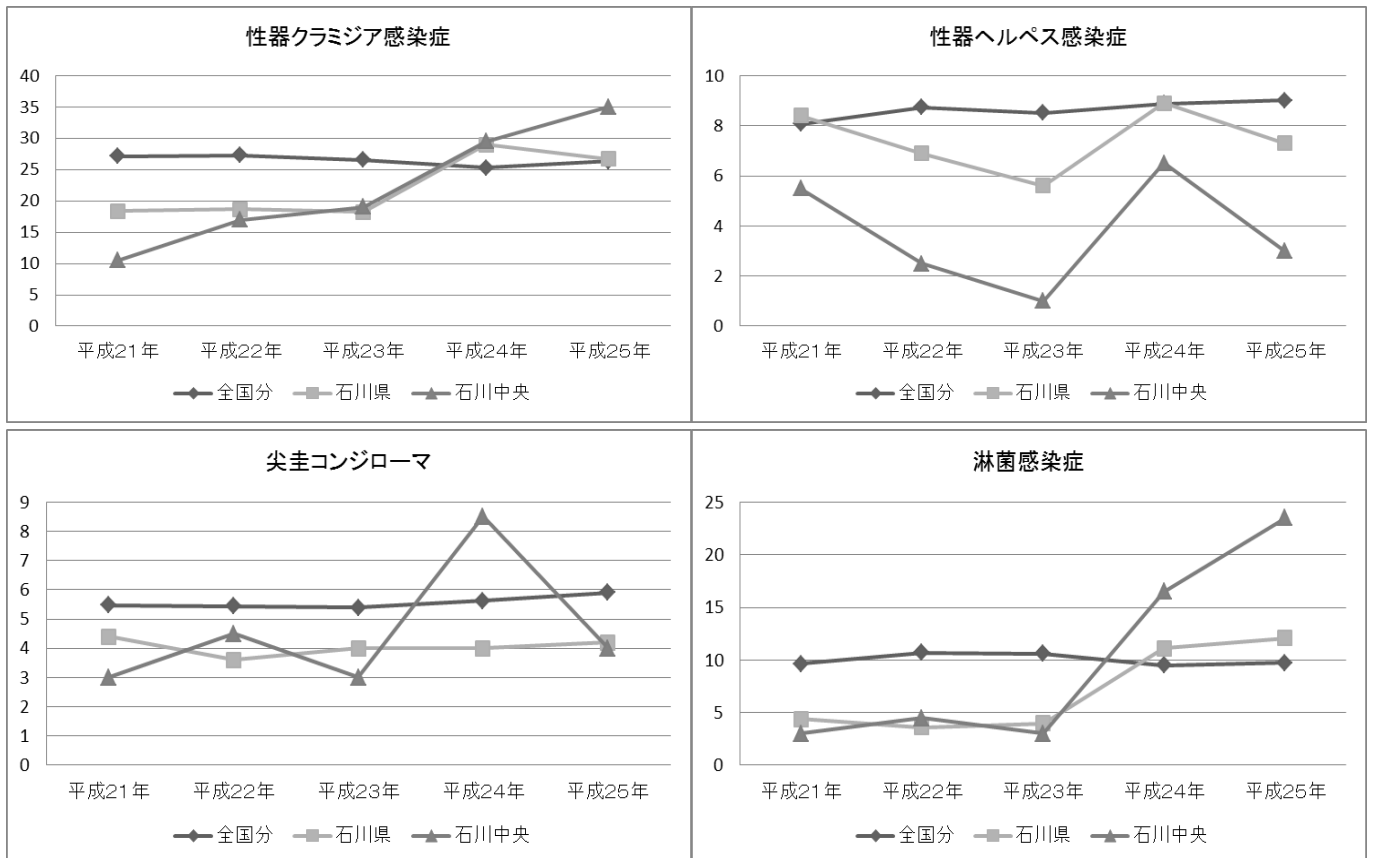


図3 S T D 疾患発生状況の経年推移



(3) 感染症予防相談・訪問指導

表4 感染症予防相談・訪問指導状況

(平成25年度)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		計		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
相談	来所	—	—	14	42	7	15	0	0	263	299	0	0	284	356
	電話	—	—	—	910	—	84	—	14	—	159	—	119	—	1,286
訪問指導		—	—	49	102	9	10	4	5	3	4	3	4	68	125

(4) 感染症検査

表5 感染症検査実施状況

(平成25年度)

区分	患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査	—	—	—	—	—	—
件数	31	5	—	—	—	36
陽性件数	3	—	—	—	—	3

(5) 感染症予防研修会

(平成25年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
平成25年11月6日(水) 13:30~16:30 いしかわ総合 スポーツセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・講話「結核対策と予防接種法の改正について」 講師 石川中央保健福祉センター職員 ・講話「冬期に流行する感染症と感染予防対策の実際について」 講師 公立松任石川中央病院 感染管理認定看護師 嶋田 由美子氏 ・実技「ノロウイルスの吐物処理について」 講師 石川中央保健福祉センター職員 助言者 公立松任石川中央病院 感染管理認定看護師 嶋田 由美子氏 	保育所・幼稚園・ 高齢者福祉施設 等の担当者 市町担当者	166人

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(平成 25 年度)

実施日	施設数
平成25年 7月11日～平成25年7月18日	かほく市立保育所 10 施設
平成25年11月15日	野々市市立保育所 2 施設
平成25年11月22日	内灘町立保育所 2 施設
平成25年11月26日～平成25年11月27日	白山市立保育所 3 施設
平成25年12月12日～平成26年 1月 9日	認可外保育施設 3 施設
平成25年10月28日～平成26年 1月29日	白山市地域密着型高齢者施設 7 施設

(7) 感染症に関する健康教育

(平成 25 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 25 年 10 月 21 日 (月) 14:40～16:10 石川県立看護大学	看護大学 4 年次学生 感染看護学選択者	講義「地域における感染症対策に関する看護専門 職の役割と支援活動の実際」 講師：石川中央保健福祉センター職員	20 人
平成 25 年 11 月 2 日 (土) 10:25～10:45 白山市蕪城小学校	石川県防災総合訓練 参加者 (一般住民)	実技「ノロウイルスの吐物処理方法について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	—
平成 25 年 11 月 29 日 (金) 13:30～15:30 石川農林総合事務所	石川農林圏域の鳥イ ンフルエンザ防疫担 当職員	講義・実習「防護服の着脱方法について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	26 人
平成 25 年 12 月 4 日 (水) 14:00～15:00 ニッコー株式会社	ニッコー社員	講義「ノロウイルスの二次感染予防について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	20 人
平成 25 年 12 月 7 日 (土) 11:30～15:00 石川県消防学校	自主防災組織関係者	実技「ノロウイルスの吐物処理方法について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	—
平成 25 年 12 月 19 日 (木) 9:30～11:30 石川県消費生活センター	県央農林圏域の鳥イ ンフルエンザ防疫担 当職員	講義・実習「防護服の着脱方法について」 講師：石川中央石川中央保健福祉センター職員	46 人
平成 25 年 12 月 18 日 (水) 10:15～11:15 FMののいち	ラジオリスナー	講義「冬に流行する感染症 (ノロウイルス・イン フルエンザ) について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	—
平成 26 年 2 月 6 日 (木) 10:00～11:00 沢田工業株式会社	沢田工業社員	講義「冬に流行する感染症 (ノロウイルス・イン フルエンザ) について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	30 人

3 エイズ・性感染症予防

(1) HIV患者・感染者届出状況

表1 HIV患者・感染者届出状況(平成25年12月29日現在)

	HIV感染者	AIDS患者
全 国	15,783	7,188
石 川 県	63	33

※凝固因子製剤による患者・感染者は除く

(2) エイズ相談・検査

表2 エイズ相談・検査実施状況

年度	区分 地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成20年度	石川中央	128	73	201	22	179	136	184	17
	河北地域センター	47	35	82	44	38		41	41
平成21年度	石川中央	74	39	113	14	99	73	101	12
	河北地域センター	46	10	56	16	30		31	25
平成22年度	石川中央	90	54	144	4	140	115	140	4
	河北地域センター	18	10	28	2	26		27	1
平成23年度	石川中央	122	68	190	23	167	144	171	22
	河北地域センター	13	9	22	6	16		16	6
平成24年度	石川中央	135	70	205	13	192	171	192	13
	河北地域センター	21	8	29	25	4		8	21
平成25年度	石川中央	131	65	196	17	179	159	182	14
	河北地域センター	4	3	7	2	5		5	2

(3) 性感染症相談

表3 性感染症相談状況

年度	区分 地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成22年度	石川中央	52	34	86	50	34	84	84	2	86
	河北地域センター	17	9	26	16	9	25	26	—	26
平成23年度	石川中央	62	41	103	62	40	102	102	1	103
	河北地域センター	9	6	15	9	6	15	15	—	15
平成24年度	石川中央	83	41	124	82	38	120	120	4	124
	河北地域センター	19	5	24	3	2	5	7	17	24
平成25年度	石川中央	43	21	64	43	21	64	64	—	64
	河北地域センター	3	2	5	3	2	5	5	—	5

(4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：平成25年 11月 20日(水) 14：20 ～ 16：00

場 所：石川工業高等専門学校

対象者：2年生の生徒・教職員 206人

講 師：セクシュアリティカウンセラー・助産師 あねざきしょうこ

内 容：生と性の学習会「こころ・からだ・性 ～「性」と「生」の自立をめざして～」

イ 健康教育

日 時：平成25年11月11日(月) 10：40 ～ 12：10

場 所：石川県立大学

対象者：1年生 130人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症について

ウ 普及啓発・広報

①「HIV検査普及週間（6月1日～7日）」のPR

内 容：管内の大学でポスターの掲示及びチラシ入りのポケットティッシュ配布所内

②「世界エイズデー」のPR

内 容：エイズのリース展示、エイズやレッドリボンのポスター掲示、パンフレットの設置

日 時：平成25年11月25日～12月6日（世界エイズデーの前後）

③ラジオ（FM-N1）での広報

内 容：保健所「エイズ／性感染症相談・検査」事業のPR 等

日 時：平成25年11月20日（水） 10：15～11：15

④成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のPR 等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

平成19年12月に厚生労働省が、フィブリノゲン製剤投与の可能性がある方へのC型肝炎検査受診の呼びかけを行い、平成20年度からは、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業の実施により、医療機関でも検査を受けられるようになった。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況 (平成25年度)

年度	区分 地域別	相談件数	血液検査受付件数(再掲)		
			男	女	計
平成22年度	石川中央	400	49	38	87
	河北地域センター	187	15	10	25
平成23年度	石川中央	261	54	36	90
	河北地域センター	124	8	5	13
平成24年度	石川中央	297	75	37	112
	河北地域センター	167	3	1	4
平成25年度	石川中央	271	38	21	59
	河北地域センター	121	0	1	1

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内(金沢市を除く)に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。

平成25年度の管内受診者は111人(昨年度116名)で、その内B型肝炎陽性者は0名(昨年度2名)、C型肝炎陽性者は1名(昨年度2名)確認された。陽性者については、当保健所から受診勧奨や研修会参加勧奨等のフォローアップを実施した。

(3) 研修会

表2 肝炎ウイルス感染者等支援事業(肝炎に関する講演会) (平成25年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
平成25年11月25日 14:00~15:50 津幡町役場	かほく市、津幡町・内灘町の平成14~25年度肝炎ウイルス検診要精検者及びその家族 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業において陽性となった者及びその家族 管内市町肝炎ウイルス検診担当者等	講演 「C型肝炎、B型肝炎との上手なつきあい方 ~すこやかな日常生活を送るために~」 講師：金沢医科大学 肝胆膵内科 准教授 土島 睦 氏	13人 (市町:2人)

5 予防接種

表1 管内市町予防接種担当者連絡会

(平成25年度)

日時・会場	対 象	内 容	参加状況
平成 26 年 2 月 28 日 10:45～12:00 石川中央保健福祉センター	市町予防接種担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期の予防接種における質の向上について ・ BCG の針痕数調査の実施状況について ・ 高齢者インフルエンザ[※] 予防接種の委託医療機関について ・ 県外での予防接種者への対応について ・ 予防接種委託契約の方法について ・ 予防接種の接種券、予診票の様式(冊子) 	管内 5 市町 及び当所担 当者 6 人

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（平成25年度）

	措置入院 管内 計	応急入院 管内 計	医療保護入院						入院計 管内 計
			管内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	
総 数	13	26	781	152	294	114	132	89	820
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	0	2	254	55	95	28	48	28	256
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	1	1	34	2	14	8	1	9	36
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	7	12	305	43	132	46	52	32	324
気分（感情）障害 (F30-39)	3	7	140	41	34	25	28	12	150
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	1	0	20	3	7	3	2	5	21
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	0	0	6	1	2	0	1	2	6
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	1	0	1	0	1	0	0	0	2
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	0	0	13	2	7	3	0	1	13
心理的発達の障害 (F80-89)	0	3	7	5	1	1	0	0	10
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	0	0	1	0	1	0	0	0	1
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん (G40)	0	1	0	0	0	0	0	0	1

※精神保健福祉法に基づく入院届及び定期病状報告数

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（平成25年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受給者数	2,529	388	1,050	499	320	272

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。
また、2年毎の更新が毎年申請が必要となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（平成25年度）

	計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	656	78	312	132	73	61
1 級	46	4	22	11	5	4
2 級	517	68	239	98	57	55
3 級	93	6	51	23	11	2

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの
2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの
3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成25年4月1日～平成26年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (平成25年度)

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,547		1,469		78
来所相談	109	138	101	129	8	9
訪問指導	65	202	65	202		
計	174	1,887	166	1,800	8	87

表3-2 精神保健福祉相談の来所経由別 (実件数のみ) (平成25年度)

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
本人	30	1	27	1	3	
家族	59	7	56	7	4	
病院	1	2	1	2		
福祉事務所						
保健所	2	40	2	40		
精神保健福祉センター		1		1		
市町	4	7	4	7		
職場・学校	7		7			
民生委員						
その他	5	7	4	7	1	
計	108	65	101	65	8	0

表3-3 精神保健福祉相談の年齢別延件数 (平成25年度)

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳									
10～19歳	96	13	9	95	13	9	1		
20～29歳	318	26	41	279	25	41	39	1	
30～39歳	232	20	21	219	19	21	13	1	
40～49歳	218	35	29	208	32	29	10	3	
50～59歳	397	13	63	395	12	63	2	1	
60～69歳	158	14	22	150	11	22	8	3	
70歳～	88	14	17	87	14	17	1		
不明	40	3		36	3		4		
計	1,547	138	202	1,469	129	202	78	9	0

表3-4 精神保健福祉相談の内容別延件数 (複数選択も可) (平成25年度)

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	64	11	14	63	10	14	1	1	
社会復帰	898	54	117	848	53	117	50	1	
アルコール	84	3	11	84	1	11		2	
薬物	13		4	13		4			
ギャンブル	4	2		4	2				
思春期	75	10	8	74	10	8	1		
心の健康づくり	351	52	44	329	49	44	22	3	
その他	58	6	4	54	4	4	4	2	
計	1,547	138	202	1,469	129	202	78	9	0

※その他：治療中断、未受診者、自殺未遂、DVなど危機介入を含む

表3-5 精神保健福祉相談の診断別延件数（診断名はICD10に準ずる）

（平成25年度）

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害（F0）	1	9		9	1	
精神作用物質使用による精神および行動の障害（F1）	1	9	1	9		
統合失調症、統合失調型障害および身体表現性障害（F2）	31	106	28	106	3	
気分障害（F3）	14	31	14	31		
神経症性障害、ストレス関連障害身体表現性障害（F4）	8	13	8	13		
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群（F5）						
成人のパーソナリティおよび行動の障害（F6）	1	5	1	5		
精神遅滞（知的障害）（F7）	7	5	7	5		
心理的発達の障害（F8）	8	9	8	9		
小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害（F9）						
てんかん（G40）						
その他	30	4	27	4	3	
保留	13	3	13	3		
不明	24	8	22	8	2	
計	138	202	129	202	9	0

4 精神障害者社会適応訓練事業

表 4 社会適応訓練事業登録事業所と利用者数（平成 25 年度）

所在地	訓練先	訓練内容	利用者数
野々市市	園芸	園芸補助	2
	飲食業	厨房補助・掃除	1
かほく市	農作業	農作業補助	1
合 計	3 カ所	—	4

5 地域家族会への支援

表 5 地域家族会への支援状況（平成 25 年度）

区分	回数	参加人数	内容
家族会（ちよに会）	9	46 人	役員会・総会・家族の集い等

6 地域精神保健福祉連携会議

表 6 地域精神保健福祉連携会議の開催状況（平成 25 年度）

名称	日時	参集者	参加人数	内容
管内精神保健福祉担当者連絡会議	平成 26 年 3 月 25 日	市町、病院、相談支援事業所、こころの健康センター	16 人	管内の精神保健福祉担当者の連携について検討等

7 ひきこもり社会参加復帰支援事業

ひきこもりの多くが不登校経験を持ち、不登校からひきこもりに至り社会適応が困難・長期化しやすいこと等から、不登校から継続して支援する体制を整備する必要がある。中学校・高等学校等と連携して、ひきこもりの初期から支援を行い、長期化を予防し、社会参加の促進を図ることを目的とする。家族教室では、座談会を中心に、勉強会・情報交換・個別相談等。必要に応じて精神科医の相談を紹介している。

表 7-1 ひきこもりに関する相談状況（平成 25 年度）

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	23	15	5	20	14	5	3	2	—
延人数	114	33	22	111	31	22	3	2	—

（注）両方の施設で相談を受けた方あり。

表 7-2 家族教室（ひきこもりの子どもを持つ親の会）（平成 25 年度）

開催回数	参加人数	内容等
11 回	実 32 人 延 47 人	<ul style="list-style-type: none"> 毎月第 4 月曜日午後、石川中央保健福祉センターにて開催 定休日以外に 1 回、当事者グループの方々のお話を聞く機会を設けた。 開催日時：平成 25 年 10 月 20 日（日） 内容：ひきこもり当事者グループ悠々クラブ参加者からのメッセージ・質疑応答 講師：悠々クラブのメンバー 6 名

8 精神障害者地域生活支援事業

精神科病院に入院している精神障害者のうち、支援体制が整えば地域生活に移行可能な者に対し、関係機関が連携して支援することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図る。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

表 8-1 ピアサポーターの活動実績

登録者数 2名(新規 2名)

(平成 25 年度)

活動内容	活動人数	活動件数
体験報告	2人	1件

表 8-2 地域連携会議の開催状況

(平成 25 年度)

日時	参集者	参加人数	内 容
平成 26 年 3 月 25 日	市町、病院、相談支援事業所、こころの健康センター	16 人	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移行支援・地域定着支援事業の実践報告 ・地域移行支援・地域定着支援事業の現状と課題 ・管内における精神保健福祉相談事業の現状と課題 ・意見交換

9 自殺防止緊急対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表 9-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(平成 25 年度)

日時	参集者	参加人数	内 容
平成 26 年 2 月 6 日	市町、警察、消防、病院	16 人	石川県の自殺者数の推移と概況 関係機関から対策及び対応の報告 事例発表・意見交換

表 9-2 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人(ゲートキーパー)を養成する。

ゲートキーパー出前講座として、地域の相談窓口や受付窓口、地域で悩みを抱えた人の周囲の人たちを対象に養成を実施。職場内ゲートキーパー養成研修として、企業のメンタルヘルス担当者等に職場内でゲートキーパー講習を実施するための指導者養成研修を実施。ほっとハート店事業として、対面で接客等を行う店員を対象に養成を実施した。

(平成 25 年度)

事業名	月日	対象者	参加人数
ゲートキーパー出前講座	平成 25 年 9 月 11 日	一般市民(市民講座受講者)	24 人
職場内ゲートキーパー養成事業	平成 25 年 9 月 18 日	企業の安全衛生責任者	8 人
ほっとハート店推進事業	平成 25 年 10 月 17 日	薬剤師会員	25 人

表9-3 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつや依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(平成25年度)

日時	名称	参集者	参加人数	内容
平成26年2月21日	うつ病 家族教室	うつ病と診断された方の家族、うつ病と思われる方の家族	20人	<ul style="list-style-type: none"> ・講話「うつ病の理解と対応」 講師 公立松任石川中央病院 精神科医 武藤 宏平 氏 ・質疑応答・意見交換会

表9-4 ハローワークにおける相談事業の開催状況

県内のハローワークにおいて、多重債務相談とこころの相談などワンストップ相談を開催し、相談支援の充実を図り、自殺予防につなげる。

(平成25年度)

日時	会場	出務者(職種)	参加人数
平成25年9月11日	ハローワーク津幡	弁護士、司法書士、保健師	2人
平成25年9月13日	ハローワーク白山	弁護士、司法書士、保健師	3人
平成26年3月6日	ハローワーク津幡	弁護士、司法書士、保健師	3人
平成26年3月7日	ハローワーク白山	弁護士、司法書士、保健師	0人

表9-5 自殺未遂者支援体制整備事業の開催状況

自殺未遂者に対応する救急医療現場において、必要な精神科医療が確実に提供されるよう救急医療と精神科医療の連携強化を図るとともに、自殺未遂者の地域における生活を継続的に支援する体制づくりを推進し、自殺未遂者の再企図を防止する。

(平成25年度)

日時	参集者	参加人数	内容
平成26年1月30日	救急告示医療機関、精神科・心療内科を標榜する医療機関、市町職員	49人	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「自殺未遂者の対応の重要性について～かけがえのない命を守るために～」 講師 石川県こころの健康センター 角田 雅彦 所長
平成26年2月17日	白山野々市広域消防本部	64人	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「自殺未遂者対応の重要性と救急隊員の心のケア」 講師 石川県こころの健康センター 角田 雅彦 所長
平成26年2月19日	かほく市消防本部、津幡町消防本部、内灘町消防本部	17人	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「自殺未遂者対応の重要性と救急隊員の心のケア」 講師 石川県こころの健康センター 角田 雅彦 所長

10 関係機関との連携

表10 関係機関との連携、会議等への参加状況

(平成25年度)

会議名	回数	参加 延人数	主催	内容
かほく市地域自立支援協議会 全体会	2	51	かほく市	かほく市における障害者福祉全体の充実に関する検討
かほく市地域自立支援協議会 しごと部会	5	47	かほく市	かほく市における障害者の仕事に関する検討
かほく市地域自立支援協議会 くらし部会	3	27	かほく市	かほく市における、障害者のくらし問題全般に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 全体会	1	85	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 定例支援会議	1	12	白山市	白山市における障害者福祉の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 メンタルヘルス支援検討部会	9	84	白山市	白山市における精神障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 すまいのあり方検討部会	1	6	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市子ども支援検討部会	11	125	白山市	白山市における療育問題に関する検討
野々市市障害者自立支援協議会	1	19	野々市市	野々市市における障害者福祉の充実に関する検討
内灘町自立支援協議会	2	27	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に向けての検討
地域連携会議	2	55	病院	病院と地域の連携について検討
ケース会議	3	32	県関係	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	4	38	白山市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	7	36	野々市市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	1	10	津幡町	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	3	26	事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討
ケース会議	1	6	保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討
ケース会議	15	99	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討

第 4 節 特定疾患

1 相談指導事業

表 1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	効果、参加者の反応	参加者及び出務者数
特発性大腿骨頭壊死症 患者交流会 平成25年10月2日（水） 14:00～15:30 石川中央保健福祉センター	患者交流会 「日頃の悩みを話そう」	お互いに発症時の経過や辛かったこと・気をつけていることを話し、生活の中で楽しみを見つけていることを話され交流を深めた。	(参加者) 本人 2人 計 2人 (出務者) 保健福祉センター職員 1人
神経難病患者つどい 平成25年10月21日（月） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター （地域関係者研修会を併せて実施）	講話 「パーキンソン病脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の理解、治療と生活上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 石田 千穂 氏 意見交換	パーキンソン病、脊髄小脳変性症と多系統萎縮症のそれぞれの病状や治療、薬について講演された。患者・家族から病気について質問があり、交流する機会にもなり有意義であったのではないかと思われる。	(参加者) 本人 7人 家族 7人 関係者 14人 計28人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
神経難病患者つどい 平成25年10月29日（火） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター （地域関係者研修会を併せて実施）	講話 「病気に応じた転倒防止対策や日常生活上の工夫」 講師 石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 東 ひとみ 氏 意見交換	転倒を予防するには、動作の工夫・道具の工夫・環境での工夫を説明された。道具での工夫の際は、作業療法士や理学療法士に相談してもらうと良いことも話されていた。参加者には、自具や最新の車椅子などの福祉用具に触れてもらい参考にして頂いた。	(参加者) 本人 3人 家族 7人 関係者 15人 計 25人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
関係者研修会 平成26年2月5日（水） 14:00～15:30 石川県リハビリテーションセンター	報告 「障害者総合支援法の難病患者のサービス利用と現状について」 石川中央保健福祉センター職員 講義と演習 「摂食嚥下障害のメカニズムと介護方法」 講師 金沢医科大学病院 言語聴覚士 山崎憲子氏、伊崎由絵氏	報告では、難病が障害福祉サービスの対象となったこと、管内では障害者手帳をもたない難病患者の利用はないことを紹介した。 講義・演習では、摂食嚥下の基礎について話があり、病院での検査画像を用いて正常な方と障害のある方の嚥下について説明があった。またトミが有効なのは嚥下反射が起こる前に食べ物の一部が流れる場合とのことだった。 演習では増粘剤を使用し、嚥下の確認・介助について体験した。	(参加者) 関係者 28人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

平成25年度（単位：人）

疾患名	相談延件数 (実人数/申請数)	新規 申請 数	相談・指導内容（複数回答）												相談人員別				相談経路						
			申 請 等 療	医 療 状	病 気 ・ 病 状	精 神 的 支 援	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 労 ・ 就 学	リ ハ ビ リ	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会	そ の 他	本 人	本 人 と 家 族	家 族	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 事 業 所	市 町	保 健 所	そ の 他	
			総 計	計 3,158 (2,075 / 2,469) 石 1,819 (1,332 / 1538) 河 1,339 (743 / 931)	255 159 96	2,664 1,772 892	332 216 116	639 279 360	255 194 61	40 13 27	112 81 31	20 6 14	41 40 1	37 24 13	- - 0	90 54 36	146 12 134	1,648 996 652	175 91 84	1,070 594 476	269 142 127	2,846 1,630 1,216	61 25 36	49 20 29	29 14 15
01 ベーチ ェット病	計 74 (54 / 69) 石 51 (37 / 50) 河 23 (17 / 19)	2 2 -	71 51 20	2 - 2	15 5 10	2 - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - 1	- - 1	51 34 17	2 1 1	19 14 5	2 2 -	72 49 23	1 1 -	- - -	- - -	1 1 -	- - -	
02 多発性硬 化症	計 78 (63 / 73) 石 55 (43 / 52) 河 23 (20 / 21)	8 8 -	78 55 23	- - -	17 9 8	4 4 -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -	- - -	3 - 3	- - -	53 33 20	6 6 -	15 13 2	4 3 1	74 51 23	- - -	- - -	- - -	4 4 -	- - -	
03 重症筋無 力症	計 55 (35 / 49) 石 19 (15 / 19) 河 36 (20 / 30)	3 2 1	47 19 28	- - -	13 6 7	1 1 -	- - -	1 - 1	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - 7	41 12 29	1 1 -	12 6 6	1 - 1	54 19 35	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -	
04 全身性エ リテマ トーデス	計 164 (125 / 148) 石 96 (81 / 91) 河 68 (44 / 57)	4 3 1	154 96 58	19 13 6	24 6 18	5 2 3	- - -	4 - 4	1 - 1	- - -	1 - 1	- - -	4 - 4	5 - 5	117 70 47	9 3 6	32 18 14	6 5 1	156 89 67	- - -	- - -	1 - 1	5 5 -	2 2 -	
05 スモン	計 13 (3 / 2) 石 7 (2 / 1) 河 6 (1 / 1)	- - -	3 1 2	4 4 -	6 6 -	4 4 -	4 4 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	6 6 -	2 2 -	3 3 -	8 2 -	- - -	7 1 6	- - -	- - -	- - -	6 6 -	- - -	
06 再生不良 性貧血	計 44 (28 / 34) 石 15 (15 / 16) 河 29 (13 / 18)	2 - 2	32 15 17	7 6 1	5 - 5	3 - 3	3 - 3	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	16 7 9	6 4 2	22 4 18	- - -	44 15 29	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
07 サルコイ ドーシス	計 103 (80 / 88) 石 65 (52 / 53) 河 38 (28 / 35)	9 6 3	98 64 34	9 6 3	27 8 19	2 1 1	1 - 1	2 - 2	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	3 - 3	77 45 32	4 3 1	20 15 5	2 2 -	97 61 36	- - -	1 - 1	1 - 1	3 3 -	1 1 -	
08 筋萎縮性 側索硬化 症	計 72 (24 / 23) 石 40 (19 / 13) 河 32 (5 / 10)	5 2 3	27 16 11	15 9 6	31 23 8	12 6 6	8 2 6	7 6 1	- - -	- - -	5 3 2	- - -	- - -	6 2 4	6 6 -	6 6 -	35 16 13	27 14 13	36 17 19	4 - 4	11 8 3	7 7 -	9 8 -	5 - 5	
09 強皮症, 皮膚筋炎 及び多発 性筋炎	計 205 (138 / 172) 石 125 (87 / 107) 河 80 (51 / 65)	17 13 4	184 122 62	13 9 4	39 14 25	4 2 2	1 - 1	7 6 1	1 - 1	- - -	2 - 2	- - -	6 2 4	5 - 5	141 89 52	16 4 12	37 24 13	11 8 3	193 115 78	2 1 1	1 - 1	3 3 -	6 6 -	- - -	
10 特発性血 小板減少 性紫斑病	計 69 (52 / 65) 石 42 (35 / 42) 河 27 (17 / 23)	10 3 7	57 42 15	10 7 3	11 2 9	3 3 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	4 - 4	37 26 11	6 5 1	26 11 -	- - -	68 41 27	- - -	- - -	- - -	- - -	1 1 -	- - -
11 結節性動 脈周囲炎	計 48 (34 / 36) 石 23 (19 / 20) 河 25 (15 / 16)	4 1 3	38 23 15	5 2 3	12 2 10	1 1 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	31 12 19	1 1 -	12 9 3	4 1 3	44 22 22	1 - 1	1 1 -	- - -	- - -	2 - 2	- - -
12 潰瘍性大 腸炎	計 457 (314 / 362) 石 268 (203 / 234) 河 189 (111 / 128)	34 23 11	392 268 124	69 37 32	98 47 51	40 16 24	1 - 1	2 - 2	7 5 2	- - -	24 21 3	- - -	23 16 7	13 - 13	337 195 142	12 6 6	81 48 33	27 19 8	420 241 179	7 5 2	- - -	3 1 2	21 21 -	6 - 6	
13 大動脈炎 症候群	計 25 (16 / 15) 石 14 (10 / 9) 河 11 (6 / 6)	2 1 1	19 14 5	1 - 1	4 3 1	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - 2	8 4 4	4 4 -	10 5 5	3 1 2	22 13 9	1 - 1	1 - 1	- - -	1 1 -	- - -	
14 ビュル ガー病	計 24 (20 / 23) 石 13 (10 / 11) 河 11 (10 / 12)	1 1 -	24 13 11	3 2 1	10 5 5	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - 2	18 9 9	- - -	6 4 2	- - -	24 13 11	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	
15 天疱瘡	計 15 (11 / 12) 石 12 (9 / 10) 河 3 (2 / 2)	1 1 -	15 12 3	2 2 -	3 3 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	5 4 1	- - -	9 7 -	1 1 -	14 11 3	- - -	- - -	- - -	1 1 -	- - -	

疾患名	相談延件数 (実人数/申請数)	新規申請数	相談・指導内容 (複数回答)											相談人員別				相談経路							
			申請等	医療	病状	精神的支援	家庭看護	福祉制	就労・就学	リハビリ	食事・栄養	歯科	患者会	その他	本人	本人と家族	家族	その他	本人・家族	医療機関	介護保険事業所	市町	保健所	その他	
50 肥大型心筋症	計	11 (6 / 8)	2	9	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	8	1	2	-	11	-	-	-	-	-
	石	8 (5 / 7)	2	8	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	2	-	8	-	-	-	-	-
	河	3 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-
51 拘束型心筋症	計	0 (0 / 1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / 1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52 ミトコンドリア病	計	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
53 リンパ脈管筋腫症	計	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	石	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54 重症多形滲出性紅斑	計	2 (1 / 1)	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
	石	2 (1 / 1)	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55 黄色靭帯骨化症	計	22 (13 / 13)	2	21	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	12	-	5	5	16	2	-	-	4	-
	石	19 (11 / 11)	2	19	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	10	-	4	5	13	2	-	-	4	-
	河	3 (2 / 2)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-
56 間脳下垂体機能障害	計	107 (74 / 85)	12	83	9	27	8	-	-	1	-	-	-	17	3	69	5	25	8	95	1	-	1	9	1
	石	52 (40 / 51)	4	52	2	10	8	-	-	-	-	-	-	14	-	29	1	16	6	45	1	-	-	6	-
	河	55 (34 / 34)	8	31	7	17	-	-	-	1	-	-	-	3	3	40	4	9	2	50	-	-	1	3	1

* 申請数とは年度末時点での特定疾患医療受給者証所持者を計上している

* 新規申請とは年度内に新しく申請された方（不交付された方も含む）

計：管内計

石：石川中央

河：河北地域センター

表4 相談方法 (相談延件数)

(平成25年度)

	総計	面接相談	電話相談
管内計	3,494	2,525	969
石川中央	2,128	1,544	584
河北	1,366	981	385

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

平成25年度（単位：人）

疾患名	訪問指導 延件数 (実人数)	相談・指導内容（重複）											面接者別				出務者別（延人数）										訪問指導経路								
		申請 等	医療 薬	病 状	精神 的 支 援	家庭 看 護	福祉 制 度	就 業	リ ハ ビ リ タ イ ズ	食 事 栄 養	歯 科	患 者 会 等	その他	本 人 と 家 族	本 人 と 家 族	そ の 他	専 門 医 生	家 庭 医 生	作 業 療 法 士	理 療 士	保 健 師	看 護 師	栄 養 士	ワ ー カ ー	ヘル ス パ ー カ ー	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 事 業 所	市 町	保 健 所	そ の 他		
総計	計 13 (9)	1	7	12	9	6	2	-	-	2	-	-	5	4	8	-	3	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	-	-	-	4	2	7	-	
5 スモン	計 4 (2)		4	4	4	4							4	1	3						4												4		
8 筋萎縮性側索	計 6 (4)		2	6	3	1	1						2				1	1	4		3											4	1	1	
9 強皮症	計 1 (1)			1	1		1							1								1										1			
16 脊髄小脳変性	計 2 (2)	1	1	1	1	1								1	1							2												2	

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

4 事例検討会

表5 事例検討会

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・主催	内容・効果・参加者の反応等	
		医師	ケアマネ	作業療法士	理学療法士	保健師	看護師	栄養士	ヘルパー	ワーカー	その他			
平成25年4月22日 15:30～16:30	10		1			3	2		1			3	ALS患者サービス担当者会議	退院後の在宅療養サービスの内容等についての見直しを行った。本人・支援者・関係者で確認・共有できた。
平成25年6月10日 13:30～14:30	9		1			1	1					6	ALS患者サービス担当者会議	本人・家族・関係機関が集まりサービスの調整・連絡・確認を行った。療養サービスの内容について確認した。
平成25年11月12日 19:00～20:30	13	1	1			3	2		1	1		4	ALS患者ケース検討会	本人のサービス提供事業所の変更があり、関係者の支援の方針について関係機関のみが集まりサービスの調整、連絡、確認を行った。

5 研修会

表6 研修会

開催日時	参加者数	参加者内訳（関係機関別）								テーマ・内容	効果・参加者の反応
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険事業所	市町	社会福祉協議会	患者・家族	県リハセンター	その他		
平成25年10月21日 14:00～16:00	31	1	7	1		14		5	3	講義「パーキンソン病・脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の理解、治療と生活上の注意点」 （※患者・家族のつどいと併せて実施） 講師 医王病院神経内科 石田 千穂 医師	3疾患に共通する症状の特徴、治療法、内服薬まで丁寧に説明され、参加者は熱心に受講していた。家族からの質問に対して先生が回答され参加者全員で共有でき有意義であった。
平成25年10月29日 14:00～16:00	28			8	1		10	6	3	講義と実技「家庭で簡単にできるリハビリと日常生活の工夫について」 （※患者・家族のつどいと併せて実施） 講師 県リハビリテーションセンター 作業療法士 東 ひとみ氏	講話と実技について疾患の特徴を押さえた上で、日常生活での注意点や工夫について分かりやすく説明された。参加者が福祉用具や自助具の体験も行うことができ参考になった。
平成26年2月5日 14:00～15:30	31		5	6	2	2		13	3	難病関係者研修会 報告「障害者総合支援法の難病患者のサービス利用と現状について」 石川中央保健福祉センター職員 講義と演習 「摂食嚥下障害のメカニズムと介護方法」 講師 金沢医科大学病院 言語聴覚士 山崎憲子氏、伊崎由絵氏	講演では、摂食嚥下の基礎について話され、病院で行っている画像検査を見せてもらい、正常な方の嚥下と飲み込みに障害がある方について説明された。トロミが有効に使うため、実際に増粘剤を使用し演習を行った。2人1組になり介助させる側となり嚥下の確認・介助について体験することができた。

第5節 健康増進

1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(平成25年度)

内容 回数・人員	総計	感染症		精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	地区衛生組織	その他
		再掲	エイズ											
回数(回)	118	16	3	28	3	6	2	17	—	3	28	3	7	5
延人数(人)	8,125	883	336	720	55	195	134	1,166	—	1,000	3,143	300	323	206

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成25年 4月	がん予防・特定健診
5月	健康増進(MYP350)
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ症防止対策
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	感染症予防
平成26年 1月	災害の備え
2月	動物愛護について
3月	児童虐待予防

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況 (平成25年度)

施設区分	管理栄養士・栄養士	特定給食施設										小規模特定給食施設等					計	
		1回300食以上又は1日750食以上					1回100食以上又は1日250食以上の施設					管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士	栄養士のみ	栄養士無	管理栄養士	栄養士
		管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士	栄養士のみ	栄養士無	管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士	栄養士のみ	栄養士無							
学校	施設数	9	3	7	15				3	8					4	49		
	指導施設数	2	0	1	1				1	1					2	8		
	指導率	22.2%	0.0%	14.3%	6.7%				33.3%	12.5%					50.0%	16.3%		
	配置人数*	9	6	4	8				4						15	16		
病院	施設数		3					4			2	6			15			
	指導施設数		3					4			2	6			15			
	指導率		100%					100%			100%	100.0%			100.0%			
	配置人数*		25	9				11	14		3	8	12		47	35		
介護老人保健施設	施設数							4			2			6				
	指導施設数							1			1			2				
	指導率							25.0%			50%			33.3%				
	配置人数*							5	9		2	2		7	11			
老人福祉施設	施設数					3	9	1		2	3	5	9	32				
	指導施設数					2	5	0		1	2	2	3	15				
	指導率					66.7%	55.6%	0.0%		50.0%	66.7%	40.0%	33.3%	46.9%				
	配置人数*					3	11	13	3	2	3	3	8	19	27			
児童福祉施設	施設数					2	3	24	29	1		2	16	77				
	指導施設数					0	3	15	8	0		1	0	27				
	指導率					0.0%	100%	62.5%	27.6%	0.0%		50%	0.0%	35.1%				
	配置人数*					2	3	5	35	1		4		6	44			
社会福祉施設	施設数									1	1	3		5				
	指導施設数									1	0	2		3				
	指導率									100.0%	0.0%	66.7%		60.0%				
	配置人数*									1	1	1	4	2	5			
事業所	施設数		2	2	1	1	1	3	5	1		2	8	26				
	指導施設数		1	0	1	0	0	2	3	0		2	3	12				
	指導率		50.0%	0.0%	100%	0%	0%	66.7%	60.0%	0%		100.0%	37.5%	46.2%				
	配置人数*		3	3	2	1	1	1	3	1		2		6	11			
寄宿舎	施設数							1					1	2				
	指導施設数							0					1	1				
	指導率							0%					100%	50.0%				
	配置人数*							2						0	2			
一般給食センター	施設数			3			1							4				
	指導施設数			1			1							2				
	指導率			33%			100%							50.0%				
	配置人数*			8			1	3						1	11			
その他	施設数							1		2		3	6	12				
	指導施設数							1		1		1	2	5				
	指導率							100%		50%		33%	33%	42%				
	配置人数*							3		2		3		2	6			
計	施設数	9	8	12	16	6	22	33	42	9	12	15	44	228				
	指導施設数	2	4	2	2	2	14	19	12	5	9	8	11	90				
	指導率	22.2%	50.0%	16.7%	12.5%	33.3%	63.6%	57.6%	28.6%	55.6%	75.0%	53.3%	25.0%	39.5%				
	配置人数*	9	34	16	18	6	32	45	50	10	14	18	21	105	168			

* 給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に、常勤として配置されている場合を計上している。

(2) 集団指導

表 2-1 管内栄養士研修会

(平成25年度)

日時・会場	対象・参加人数	研修内容
平成26年2月5日 14:00～16:00 石川県地場産業振興センター	学校・病院・診療所・介護老人保健施設・社会福祉施設・事業所等の特定給食施設等に勤務する栄養士(受託業者含む)、行政及び地域活動栄養士、県関係機関職員 77名	講演 「小児期からの生活習慣病予防 ～富山スタディの結果から～」 講師 富山大学大学院医学薬学研究部教授 関根 道和 氏

表 2-2 新人調理師研修会

(平成25年度)

日時	対象・参加人数	研修内容
平成25年11月26日 14:00～16:00	調理師試験合格者 19名	講義 「食品衛生について」 紹介 「しっとくナビ」について 講師 石川中央保健福祉センター職員

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

(平成25年度)

事業名	参加人数	日 時
石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会	103人	4月25日
石川中央食生活改善推進協議会役員会	延 22人	年 3 回
石川中央食生活改善推進協議会研修会	98人	11月18日
白山市食生活改善推進員養成教室	15人	5月13日
かほく市食生活改善推進協議会	25人	6月19日
野々市市食生活改善推進員基礎コース	8人	12月17日

イ 50代からの足腰強化推進事業

(ア) リーダー研修

目的：運動器症候群（ロコモティブシンドローム）予防の普及啓発

日時：平成25年12月12日

対象：運動指導者

内容：①講義「系統発生学的視点からのロコモティブシンドローム」

講師 有川整形外科院長 有川 功 氏

②実技指導「ロコモ予防の運動」

講師 浅ノ川総合病院リハビリテーション部副技師長 宮森俊充 氏

(イ) 出前講座

① 日時：平成25年11月18日

対象者：食生活改善推進員

講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏

② 日時：平成26年3月27日

対象者：(株)オハラ食品 社員

講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏

ウ 禁煙支援等普及事業

日時：平成25年11月5日

対象：かほく市立金津小学校の6年生

内容：喫煙防止について

エ 働く世代の健康応援事業

(1) 健康づくり優良企業の表彰

企業名：(株)PFU

取組内容：・定期健診受診率100%、有所見者へのフォロー

- ・メンタルヘルス調査の実施と健康教育（入社2年目の全社員に個別面談を実施、中間管理職社員に集団教育の実施、幹部社員全員に個人面談を実施）
- ・喫煙室の閉鎖（給与、賞与支給日 年14回、使用時間の限定）
- ・禁煙教室（年1回、約20名）、禁煙プログラムの実施 等

(2) 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

(平成25年度)

企業名	主な支援の内容
白山・石川建設業協会	日時 平成25年7月4日 演題 「健康管理について」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
石川農林安全対策協議会	日時 平成25年8月9日 演題 「もっと野菜を食べよう～MYP350～」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
(株)小林太郎鉄工所	日時 平成25年10月4日 演題 「野菜の健康効果と必要性」 講師 野菜ソムリエ
(株)ワイズ	日時 平成25年9月18日 演題 「こころの健康づくり」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
津幡警察署	日時 平成25年9月27日 演題 「健康と食生活」 講師 石川中央保健福祉センター 職員

オ 「健康づくり応援の店」推進事業

「健康づくり応援の店」登録店舗

(平成25年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	9	ぐりるいこい、炭火焼肉大翔苑、レストランカチューナ、(社)四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」、ぶどうの木、心の市場、ごっつお庵土田屋、セブン-イレブン
白山市	20	福喜寿司、北山惣菜、(株)レストランダイワ松任店、徳光上りハイウェイショップ、徳光下りハイウェイショップ、ログハウスカフェエンジェル、河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、焼肉とカラオケ2000ねん、すしめんやKoyomi、小春日和、おそば屋 小幸、セブン-イレブン
野々市町	12	ベトナム屋台めしムサク、カレーハウスCook、フレッシュバーカリーエッセン、セブン-イレブン
津幡町	3	GRILLせど、セブン-イレブン
内灘町	5	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、珉来、はづ貴、セブン-イレブン
計	49	

(2) 食育の推進

ア みんなで学ぶ食育のつどい事業

・津幡町

- (ア) テーマ：おいしいわ たのしいわ げんきだわ みんなでつなごう食の輪
- (イ) 日 時：平成25年10月20日
- (ウ) 内 容：体験コーナー（生活習慣を見直そう）、展示コーナー（食育活動の紹介）、
地産地食の食材PR
- (エ) 参加者：約200名

・内灘町

- (ア) テーマ：河北潟農産物親子収穫体験
- (イ) 日 時：平成25年7月28日、平成25年9月21日
- (ウ) 内 容：収穫体験等と生産農家さんのお話、河北潟農産物料理の試食
- (エ) 参加者：親子38組

イ いしかわ食育手伝い隊の登録

団体

(平成25年度)

団体名	所在地	協力内容
生活協同組合コープいしかわ	白山市	講師派遣、調理体験
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
徳光野菜婦人部	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験、講師派遣 食育機材の貸出・提供
伝承料理てんばの会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
多福かぼちゃ友の会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
御手洗アグリ塾	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験
御手洗地区社会福祉協議会	白山市	調理体験
御手洗子ども会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、漁業体験、調理体験
白山農業協同組合女性部	白山市	調理体験
舘畑公民館	白山市	農作業、加工品作り
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催

個人

(平成25年度)

氏名	所在地	協力内容
Aさん	白山市	講師派遣、調理体験
Bさん	白山市	食育講座の開催
Cさん	白山市	魚料理の調理体験
Dさん	野々市市	講師派遣、調理体験
Eさん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験
Fさん	内灘町	調理体験
Gさん	金沢市	調理体験の支援、食育講座等の開催

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録（石川県では、目標3,500人）を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。（平成20年3月末の状況は全国306,397人で目標の102.1%。石川県では4,087人で目標の116.8%となっている。）

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況

(人)

年度		骨髄バンク相談	移動献血併行	休日集団登録 (白山市健康まつり)	計
平成18年度	石川中央	2	62	10	74
	河北地域センター	-	38	0	38
平成19年度	石川中央	6	53	1	60
	河北地域センター	-	-	-	-
平成20年度	石川中央	2	50	8	60
	河北地域センター	-	-	-	-
平成21年度	石川中央	3	32	11	46
	河北地域センター	-	5	-	5
平成22年度	石川中央	1	52	3	56
	河北地域センター	-	16	-	16
平成23年度	石川中央	-	62	-	62
	河北地域センター	-	-	-	-
平成24年度	石川中央	-	4	4	8
平成25年度	石川中央	1	7	-	8
累計登録者数 (平成26年3月 末現在)	石川中央保健福祉センター		664人		
	河北地域センター		276人		

第7節 被爆者健康診断

健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定、GOT・GPT・ZTT及びALP検査法による肝臓機能検査（ただし、医師が必要と認めた場合に限る。）を行っている。当所の健康診断で要精検と判定された者は、県健康福祉部健康推進課が実施する精密検査を受診する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(平成25年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	要精検
石川中央保健福祉センター	10	6月20日(木)	1	1	-	-
		11月15日(金)	2	-	2	-
河北地域センター	6	6月20日(木)	0	-	-	-
		11月15日(金)	0	-	-	-

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成18年度	石川中央	1	1	2	9
	河北地域センター	0	0	0	1
平成19年度	石川中央	0	0	1	1
	河北地域センター	1	0	1	13
平成20年度	石川中央	1	1	2	5
	河北地域センター	1	0	1	1
平成21年度	石川中央	2	0	2	9
	河北地域センター	0	0	0	2
平成22年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成23年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成24年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成25年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0

第 4 章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会等

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加 人数
平成 25 年 11 月 6 日 (水) 13:30~16:30 いしかわ総合 スポーツセンター	【感染症予防研修会】 ・講話「結核対策と予防接種法の改正について」 講師 石川中央保健福祉センター職員 ・講話「冬期に流行する感染症と感染予防対策の実際について」 講師 公立松任石川中央病院 感染管理認定看護師 嶋田 由美子氏 ・実技「ノロウイルスの吐物処理について」 講師 石川中央保健福祉センター職員 助言者 公立松任石川中央病院 感染管理認定看護師 嶋田 由美子氏	保育所・幼稚園・ 高齢者福祉施設 等の担当者 市町担当者	166 人
平成 25 年 12 月 25 日 (水) 11:00~12:00 石川中央保健福祉センター	【健康危機管理研修会】 ・「高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康対策班マニュアル」について 講師 石川中央保健福祉センター職員 ・「口蹄疫発生時の健康対策班マニュアル」について 講師 石川中央保健福祉センター職員	市町職員 保健所職員	22 人

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会

会議名	実施日 開催場所	参集者	出席 人数	目的	会議内容
保健所運営協議会	11月29日(金) 県庁	医師会、歯科 医師会、薬剤 師会、福祉関 係、利用者、 市町	11	地域保健及び保健所の運営に 関する事項を審議する。	<ul style="list-style-type: none"> ・石川中央保健所の事業概要について ・市町との連携について ・ハイリスク妊娠等支援事業について ・意見交換
石川中央医療圏保 健医療計画推進協 議会	7月23日(火) 県庁	医師会、歯科 医師会、薬剤 師会、病院、 食生活改善推 進協議会、女 性団体、市町、 消防署	20	地域保健・医療の基本的指針 の策定及び充実強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次石川県医療計画について ・平成25年度在宅医療対策について ・平成25年度糖尿病対策について ・意見交換
介護保険施設連 絡会	6月27日(木) 県庁	管内の介護老 人福祉施設、介 護老人保健施 設、市町	32	健康危機管理における施設の 体制整備を更に推進するた め、現状や課題を整理し、具 体的な対応策を考え、実践で きるための方法を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度 監査及び実地指導の結果について ・施設における災害対策について
認知症高齢者支援 事業担当者連絡会	2月28日(金) 県庁	医師会、石川県 認知症疾患医 療センター、市 町、県担当室	15	管内における認知症対策につ いて情報交換並びに認知症支 援のあり方について検討し、 より効果的な認知症対策の支 援とネットワークの構築を図 る。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度の取り組みと進捗状況に ついて ・オレンジプランについて ・認知症高齢者支援における今後の課 題について
地域包括支援セ ンター担当者連 絡会	2月28日(金) 県庁	管内地域包括 支援センター	10	長寿社会課主催で県下全域を 対象に開催されたが、地域差 が大きいことから、今後の圏 域での開催について検討す る。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度以降の地域包括支援セン ター担当者連絡会について
石川中央医療圏 地域・職域連携推 進連絡会	11月7日(木) 県庁	医師会、国保連 合会、県担当 課、市町	11	特定健診・特定保健指導の円 滑な実施と生活習慣病の発症 予防及び重症化予防が効果的 に実施できるよう、関係機関 の相互の連携を図り、課題や 方策を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診・特定保健指導の実施状況 について ・石川県における生活習慣病予防対策 等について ・意見交換 「生活習慣病予防対策の 効果的な推進体制について」
歯の健康づくり 推進地域会議	2月3日(月) 県庁	歯科医師会、 市町	12	生活習慣病の中でも糖尿病と 歯周病の関係について理解 し、地域の歯科保健対策の充 実について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「歯周病と糖尿病について」 講師：沖野歯科医院長 沖野善則氏 ・意見交換 「生活習慣病対策としての歯科保健 事業の取組みについて」

会議名	実施日 開催場所	参集者	出席 人数	目的	会議内容
がん検診担当者連絡会	11月22日(金) 県庁	市町	7	がん検診の受診率向上及び精度管理向上に向けた課題や施策について検討する。	・がん検診の実施状況 ・意見交換 受診率の向上 検診精度の向上

2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業

石川県第6次医療計画は平成25年度から開始し、糖尿病医療については、保健と医療が一体的に対策を推進することを目指して郡市医師会単位で取組むこととなった。糖尿病患者の早期発見・早期治療や重症化予防のための診療連携体制の構築を図ることを目的としている。

	白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会	河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会
委員	公立松任石川中央病院 公立つるぎ病院 医師会 眼科医会 歯科医師会 薬剤師会 行政（白山市・野々市市） 保健福祉センター	金沢医科大学病院 河北中央病院 医師会 眼科医会 歯科医師会 薬剤師会 行政（かほく市・津幡町・内灘町） 保健福祉センター
事務局	公立松任石川中央病院	金沢医科大学病院
設立会及び第1回協議会	H25.8.19	H25.8.27
第2回協議会	H25.12.20	H26.3.17
協議会主催の研修会等	・病診連携症例検討会(H26.2.7) ・コメディカル対象研修会(H26.2.27) ・市民講演会(H26.3.21)	・金沢医科大学病院地域医療懇親会(H25.11.16) ・病診連携ルール共有化のための講習会(H25.12.19) ・河北・内灘・栗崎糖尿病を考える会(H26.2.26) ・糖尿病を知ろう勉強会(H26.3.2) ・モデル事業打合せ3回
関係機関への事業説明及び事業検討	16回	18回
市町事業検討会	2回(白山市糖尿病重症化予防事業検討会)	3回(河北郡市衛生部会)
保健と医療の連携体制構築に向けての検討会		5回(金沢医科大学病院医師) 1回(医師会長)
糖尿病対策成果発表会	H26.3.15	
計	24回	37回

※ 河北地区の金沢医科大学病院医師及び医師会長との連携体制構築の検討には、河北郡市3市町の代表と同行。体制案等の作成、参加者の日程調整は当センターが実施。

※ 協議会補助金申請書（申請・変更・実績）に関して、各事務局と電話・メールで相談に対応。

2 市町支援

(1) 活動方針

- ア 市町（関係機関）からの要望に応じて支援を実施する。
- イ 管内の状況を把握し、保健所が介入した方がよいと判断した支援等を実施する。

(2) 基本的な視点

- ア 社会情勢の変化により必要となる体制整備が円滑に推進されるよう支援する。
- イ より効果的、効率的に保健事業を推進するために、職員の資質の向上ができるよう支援する。

(3) 市町支援の重点課題

- ア 母子保健
 - ・未熟児・多胎児等保健医療連携強化事業の評価
 - ・市町へ移行した未熟児支援の体制等の確認と支援
 - ・精神科医療との連携による子育て支援モデル事業
- イ 特定健診・特定保健指導
 - ・効果的な特定健診・特定保健指導実施体制の充実
 - ・第2期特定健診等実施計画に基づいた計画的な実施
 - ・受診率の向上、効果的な保健指導の更なる推進
 - ・糖尿病重症化予防ネットワーク事業への支援
- ウ 健康増進・地区組織育成・健康づくり計画
 - ・食育の推進
 - ・がん検診受診率向上対策の推進
 - ・健康増進計画（第2次）策定への支援
 - ・健康増進計画に基づいた事業実施への支援
- エ 障害保健福祉
 - ・課題の整理、実施体制の整備・充実
 - ・在宅精神障害者の治療継続や家族への支援
 - ・自殺対策の推進
- オ 感染症対策・予防接種
 - ・感染症発生時に適切な対応ができるよう体制整備
 - ・予防接種事業の評価
 - ・市町新型インフルエンザ等対策行動計画策定への支援
- カ 高齢者に関すること
 - ・地域の実情に応じた介護予防体制の整備
 - ・改定された福祉施設防災計画作成指針に基づく防災関係の体制整備
- キ 健康危機管理
 - ・災害時における健康危機管理体制の整備・充実

(4) 市町と保健福祉センターとの事業検討会

(平成25年度)

市町名	実施日時・会場	出席者	内容
かほく市	平成25年5月17日(金) 13:30~16:00 かほく市宇ノ気保健福祉センター	市町: 保健福祉担当者 保健福祉センター: 企画調整課長 健康推進課長 企画調整課担当者	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度市町支援結果について 平成25年度における市町事業の課題、保健所への支援要望等について 意見交換
白山市	平成25年5月13日(月) 13:30~17:00 健康センター松任		
野々市町	平成25年5月14日(火) 9:00~11:40 野々市町保健センター		
津幡町	平成25年5月15日(水) 13:30~17:00 津幡町役場		
内灘町	平成25年5月15日(水) 9:00~11:30 内灘町役場		

(5) 市町支援実績

(平成25年度)

		策定・保健計画の地区診断	母子保健	健康増進	生活介護支援	歯科保健	感染症	精神保健福祉	難病	介護保険	健康危機管理	その他	計
研修会	回数		5	2			5		3			3	17
	参加人数		20	35			28		4			29	114
連絡会議	回数	10	123	59	8	3	15	41	2	14	3	5	283
	参加人数	81	764	419	56	17	39	134	5	104	33	37	1689
情報提供	回数	12	22	44	0	1	28	6	2	7	12	31	165

第 3 節 学会発表

1 石川県母性衛生学会(第30回)・北陸母性衛生学会(第28回)

開催日:平成25年7月27日

開催地:石川県

発表方法:口頭発表

管内におけるハイリスク妊産婦保健・医療連携事業の取組み状況について

寺尾知子 四方雅代 竹本玲湖 伊川あけみ(石川中央保健福祉センター)

【はじめに】

多胎妊娠や若年妊娠等は、妊娠中の健康管理のみならず出産後の育児においても困難が伴いやすい。そこで、石川県ではこれらの妊産婦に対し医療機関、市町、保健福祉センターの連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、母の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とした「ハイリスク妊産婦保健・医療連携事業」に取り組んでいる。この事業で保健福祉センターは、産婦人科医や市町との連携のもと、ハイリスク妊産婦に対し保健指導や家庭訪問指導を実施している。なお実施にあたっては、妊産婦等の不安の軽減に配慮し、妊産婦等や家族との関係づくりが心がけるとともに、市町との連携を密に行うこととしている。

今回は、平成22年度171人、23年度214人、24年度217人の計602人の当センターの連携ケースについて集計分析し、支援方法についても考察を行ったので報告する。

【事業の対象者と連携ケースについての集計】

1. 事業の対象者

ハイリスク妊産婦とその家族とし、具体的には、多胎、若年、未婚の妊産婦及び身体的・精神的疾患を抱える妊産婦、産後うつ(疑い)の産婦(EPDS高値:エジンバラ産後うつ病自己評価票によるスクリーニング9点以上)、その他妊娠、育児に身体的・精神的困難が予測される妊産婦とその家族。

2. 連携ケースについての集計

(1)平成22年度～24年度の産婦人科医等からの連絡票(以下連絡票)と支援ケース記録の内容を集計

なお、妊娠中と出産後の2回連絡票の提出があったケース(18人)についてはそれぞれ計上

(2)連絡票に記載されている母のリスク要因として「多胎」、「若年」、「未婚」、「母の身体的疾患」、「母の精神的疾患」、「EPDS高値」、「その他」の7項目を、年齢別、妊・産婦別に集計

(3)保健福祉センターの支援状況の集計

【結果】

■母のリスク要因別人数は、「EPDS高値」が252人(41.9%)と最も多く、次いで「多胎」が73人(12.1%)、「未婚」が62人(10.3%)であった。

■年齢別リスク要因として、19歳以下では55人中「若年」53人(96.4%)と「未婚」23人(41.8%)が多く、20歳以上では547人中「EPDS高値」が244人(44.6%)とどの年齢グループでも最も多かった。また「母の精神的疾患」については19歳以下では55人中0人であったが、40歳以上では27人中5人(18.5%)であった。

■妊・産婦別にリスク要因をみると、妊婦は135人中「多胎」49人(36.3%)、「未婚」26人(19.3%)、「若年」22人(16.3%)の順に多いが、産婦は467人中「EPDS高値」が252人で全体の54.0%を占めている。

■リスク要因別に連携時期をみると、「多胎」、「母の身体的疾患」は妊娠期での連携数が多く、「EPDS高値」はもちろんのこと、「母の精神的疾患」は産後の連携数が多かった。

■保健福祉センターの支援方法を、直接支援と、市町等が主となる間接支援に分けてみると、直接支援が358人(59.5%)、間接支援が244人(40.5%)であった。「母の精神的疾患」に限って支援方法をみると、52人中、直接支援が36人(69.2%)、間接支援が16人(30.8%)であった。

【考察】

■連携ケースの出生数に対するおおよその割合を平成23年度でみると、平成23年の出生数は2329人で、連携ケースは214人であり、約9%について産婦人科医や市町と連携してケース支援を行った。現在は核家族化が進んでおり、相談者がいない母に対しては、行政が少しでも早く支援していくことが求められている。

■保健福祉センターの機能として、以前から精神保健対策の中心的役割を担ってきた経験を生かし、精神的疾患を抱える母への直接支援の割合が増加。今後も市町と連携しながら母へのメンタルヘルズ対策に力を入れていきたい。

■今後、当事業をさらに周知し支援が必要なケースについて妊娠期から母親に支援できるようにしていきたい。

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査

(平成25年度)

施設種類及び施設数	目 的	内 容
老人福祉施設：11 児童福祉施設：26 障害者施設：9	社会福祉法人、社会福祉施設の事務処理及び運営等が適切に行われるよう、実施指導を行い、社会福祉の推進を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者及び職員の健康管理 ・災害対策 ・感染症防止及び衛生管理 ・事故防止、身体拘束等防止 ・個別援助計画の把握 など

2 介護保険

(1) 介護保険関係事務

(平成25年度)

区 分	業 務 内 容
介護保険事業計画に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・管内サービス基盤及びサービス提供等の現状把握 ・市町介護保険事業計画協議会等への参加
介護認定に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定に係る訪問調査員に対する研修の実施補助 ・介護認定審査会委員に対する研修の実施補助
介護支援専門員の支援に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・市町における介護支援専門員連絡会等への参加・助言
介護保険審査会に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険認定に関する処分の審査請求に係る専門調査
介護保険施設等従事者への研修	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設職員への研修
高齢者虐待防止に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止ネットワーク会議等への参加
市町及び介護保険施設等への指導に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険市町（保険者）事務支援の実施 ・介護保険施設等実地指導の実施

(2) 介護保険施設等実地指導状況

石川県介護保険施設等指導監査要綱等に基づき、介護サービス事業者等のサービスの質の確保・向上を図ることを目的に実地指導を行う。

(平成25年度)

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	居宅介護サービス												
				居宅介護支援	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	居宅療養	通所介護	通所リハ	短期生活	短期療養	特定施設	福祉用具	
件数	2	1	1	3	-	-	-	1	-	2	1	1	-	3	-	

(3) 介護保険市町事務支援実施状況

(平成 25 年度)

実施日時	目 的	内 容
野々市市：実地指導 平成 26 年 3 月 20 日（木） 13:30～16:00 内灘町：書面審査	市町における介護保険事業計画の適正な運営及び介護保険財政の健全化推進のため、保険者事務に関する事項について周知するとともに技術的助言を行う。	・体制整備に関すること ・要介護認定事務 ・介護認定審査会の運営状況 ・地域支援事業実施状況 ・保健福祉事業実施状況 等

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修

(平成25年度)

項目	日時・会場	対象	研修内容	参加者数
公衆衛生看護と経済学	平成25年10月21日(月) 13:30~15:30 県庁	地域の保健福祉関係者	・講演及び演習 「健康づくりを経済的に評価する」 講師及び助言者： 金沢医科大学看護学部地域看護学 教授 中島 素子 氏	16人
対人関係技法	平成25年12月18日(水) 14:00~16:00 県庁	地域の保健福祉関係者	・講演「笑ってつながろう！コミュニケーションの輪◎」 講師： 日本笑い学会理事・ユーモアコンサルタント 矢野 宗宏 氏	20人
公衆衛生看護と統計・統計学	平成26年2月24日(月) 13:30~16:00 県庁	地域の保健福祉関係者	・講演及び演習 「統計・統計学の基本と地区診断への応用」 講師及び助言者： 武庫川女子大学 食物栄養学科 教授 林 宏一 氏	12人

※平成24年度より、県健康推進課で一括して石川県内の実務経験3年未満の保健師を対象とした「新任保健師研修会」を体系的に実施することとなり、平成23年度まで当センター主催で開催していた「新任者研修会」「新任者フォローアップ研修会」は終了。

2 医師臨床研修

平成16年度から医師に対する2年間の臨床研修が必須化(医師法等の一部改正)し「地域保健・医療」研修の一環として保健所における研修を実施している。

(平成25年度)

病院名	研修医数	研修期間
金沢医科大学病院	2人	平成25年9月 平成25年12月 (1ヶ月×各1人)

3 学生実習指導等

(平成25年度)

学校名	学生数	実習期間
県立看護大学	37人	平成25年5月～7月 (2日間×3G)
金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻	8人	平成25年7月 (2日間×2G)
金沢医科大学看護学部	6人	平成25年8月 平成25年11月 (0.5日間) (1.5日間)
県立総合看護専門学校第三看護学科	35人	平成25年8月 (0.5日間)
兵庫大学	1人	平成25年8月 (5日間)

第 5 章 医 療

第1節 医事・薬事

1 医事

(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数

表1 病院、診療所、助産所、施術所数

(平成26年3月31日現在)

		病院診療所計		病院		診療所			歯科診療所		助産所 (出張専業 除く)	施術所(出張専業除く)			
		施設数	ベッド数	施設数	ベッド数	施設数	無床	有床	ベッド数	施設数		ベッド数	計	あんま、 マッサージ、 はり、灸	柔道整骨
管内計	24年度末	194	2,978	15	2,826	179	167	12	152	82	0	8	205	99	106
	25年度増	2	0	0	0	2	2	0	0	2	0	2	4	3	1
	25年度減	3	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	8	6	2
25年度末現在		193	2,978	15	2,826	178	166	12	152	84	0	10	201	96	105
白山市 野々市市	24年度末	125	1,265	8	1,113	117	105	12	152	55	0	6	134	70	64
	25年度増	2	0	0	0	2	2	0	0	1	0	1	3	2	1
	25年度減	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	3	2	1
25年度末現在		125	1,265	8	1,113	117	105	12	152	56	0	7	134	70	64
白山市	24年度末	74	608	4	539	70	64	6	69	33	0	4	91	44	47
	25年度増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25年度減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1
25年度末現在		74	608	4	539	70	64	6	69	33	0	4	88	42	46
野々市市	24年度末	51	657	4	574	47	41	6	83	22	0	2	43	26	17
	25年度増	2	0	0	0	2	2	0	0	1	0	1	3	2	1
	25年度減	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
25年度末現在		51	657	4	574	47	41	6	83	23	0	3	46	28	18
かほく市 河北郡	24年度末	69	1,713	7	1,713	62	62	0	0	27	0	2	71	29	42
	25年度増	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0
	25年度減	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5	4	1
25年度末現在		68	1,713	7	1,713	61	61	0	0	28	0	3	67	26	41
かほく市	24年度末	27	639	3	639	24	24	0	0	8	0	0	26	8	18
	25年度増	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0
	25年度減	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4	3	1
25年度末現在		26	639	3	639	23	23	0	0	9	0	0	23	6	17
津幡町	24年度末	26	159	2	159	24	24	0	0	10	0	0	25	9	16
	25年度増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	25年度減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25年度末現在		26	159	2	159	24	24	0	0	10	0	1	25	9	16
内灘町	24年度末	16	915	2	915	14	14	0	0	9	0	2	20	12	8
	25年度増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25年度減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
25年度末現在		16	915	2	915	14	14	0	0	9	0	2	19	11	8

表2 病院別病床数内訳

(平成26年3月31日現在)

病院名	石川中央					病院名	河北地域センター				
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計
公立松任石川中央病院	275		30		305	石川県立高松病院			400		400
恵愛会松南病院	35				35	ニッ屋病院		204			204
公立つぎ病院	99	53			152	中田内科病院		35			35
新村病院	47				47	(かほく市)	0	239	400	0	639
(白山市)	456	53	30	0	539	河北中央病院	80				80
ときわ病院			268		268	みずほ病院		79			79
金沢脳神経外科病院	60	160			220	(津幡町)	80	79	0	0	159
船木病院	45				45	金沢医科大学病院	799		36		835
池田病院		41			41	内灘温泉病院		80			80
(野々市市)	105	201	268	0	574	(内灘町)	799	80	36	0	915
計 8 機関	561	254	298	0	1,113	計 7 機関	879	398	436	0	1,713
合計 15 機関							1,440	652	734	0	2,826

表3 診療所別病床数内訳

(平成26年3月31日現在)

石川中央						河北地域センター						
診療所名	病床種別内訳					診療所名	病床種別内訳					
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計	
ちくだ医院	5				5	/						
あさがおクリニック	19				19							
下崎整形外科医院	19				19							
嶋医院	5				5							
松葉外科胃腸科クリニック	19				19							
いこまともみレディースクリニック	2				2							
(白山市)	69	0	0	0	69							
深江レディースクリニック	19				19							
わかばやし眼科クリニック	11				11							
野々市産婦人科医院	14				14							
ののいち白山醫院	19				19							
金沢南クリニック	19				19							
やまぎしレディースクリニック	1				1							
(野々市市)	83	0	0	0	83							
計 12 機関	152	0	0	0	152		計 0 機関	0	0	0	0	0
合計 12 機関							152	0	0	0	152	

表4 保健・医療等従事者数

職種	保健・医療関係者 ※1							市町関係者 ※2		
	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	保健師	栄養士	看護師
管内計	698	112	421	124	60	2,203	473	90	29	10
白山市・野々市市	219	65	252	69	29	966	328	53	21	5
かほく市・河北郡	479	47	169	55	31	1,237	145	37	8	5
白山市	148	39	176	48	14	653	175	35	15	4
野々市市	71	26	76	21	15	313	153	18	6	1
かほく市	39	15	41	20	5	319	68	13	4	2
津幡町	31	11	31	15	0	151	48	11	2	1
内灘町	409	21	97	20	26	767	29	13	2	2

資料：「平成25年度版 健康推進の主要指標」石川県健康福祉部

※1 従事者は、平成24年12月31日現在で従業地による集計。(医師・歯科医師・薬剤師については非従業者を含む。)

※2 平成25年5月1日現在の人数。

(2) 医療機関立入検査

ア 立入検査の目的

この検査は、適切な医療の確保を図ることを目的として、医療機関が医療法その他の法令の規定に基づき適正に運営管理されているか否かについて、医療法第25条第1項の規定により医療監視員が医療機関に立ち入り、調査及び指導を行う。

イ 検査内容

医療法等に基づく医療従事者、収容患者、構造設備、運営等の適合状況について、診療録、その他の帳簿書類の閲覧、関係者からの事情聴取及び構造設備に対する現場確認などを行う。

ウ 実施期間

平成25年8月～平成26年1月

エ 実施施設数

	石川中央	河北地域センター	計
病 院	8	7	15
一般診療所（有床）	4	0	4
一般診療所（無床）	3	0	3
歯 科（無床）	0	0	0
助 産 院	1	1	2
合 計	16	8	24

(3) 医療相談窓口

オ 保健所が所管する医療機関に関する相談や苦情、医療機関を利用するにあたっての相談などを実施している。
(面談又は、電話にて受付)

受け付ける主な相談の内容

- ・ 医療行為もしくは、医療内容の相談に関する事
- ・ 医師等の説明に関する事
- ・ 医療機関の職員の対応、接遇に関する事
- ・ 医療法、医師法に関する事

なお、次に掲げる事項は医療関係法規に基づく指導、調査権限等を有していないため、具体的解決までのサポートを行うことができない。この場合、相談者のニーズに対応できる機関の紹介や、一般的な対処方法をアドバイスすることにより、サポートしている。

- ・ 医療内容の適否や、その過失の有無の判断
- ・ 犯罪捜査に関するもの
- ・ 医療機関との民事上のトラブルの仲介
- ・ 保健所医師へのセカンドオピニオンの依頼
- ・ 医療機関に対する評価

カ 平成25年度相談件数

医療行為・医療内容に関する事 10件

2 薬事

(1) 薬事関係施設等と監視指導

表1 薬局等施設数及び監視件数（薬事法）

（平成26年3月31日現在）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)	
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止								
計		764	519	44	20	245	5	3	328	191	102	84	59	243	31.8	
医 薬 品	薬 局	95	66	11	3	29			40	26	15	7	7	65	68.4	
	医薬品製造業	4	4						4					2	50.0	
	薬局医薬品製造業	14	6			8			6		5	3		5	35.7	
	製造販売業	第 1 種														
		第 2 種	1	1							1					
		薬 局	14	6			8			6		5	3		5	35.7
	店舗販売業	50	32	6	2	18			18	14	7	8	3	29	58.0	
	卸売販売業	15	13	1	1	2			11	2		1	1	6	40.0	
	特例販売業	1	1						1					0	0.0	
配置販売業	8	8						6	2							
医薬部外品	製 造 業	2	2						2							
	製造販売業	2	2						2							
化粧品	製 造 業	3	3						3							
	製造販売業	3	3						3							
医 療 機 器	製 造 業	9	6			3	1		5	1	2	1				
	修 理 業	8	7			1			3	4			1			
	製造販売業	第 1 種														
		第 2 種	2	2						2						
		第 3 種	4	3			1			2	1	1				
	高度管理医療機器販売業・賃貸業	101	70	11	5	31	2	1	40	30	8	11	12	66	65.3	
管理医療機器販売業・賃貸業	428	284	15	9	144	3	2	174	110	59	50	35	65	15.2		

※ 原則、製造業及び製造販売業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表2 毒物劇物営業者等及び監視件数（毒物及び劇物取締法）

（平成26年3月31日現在）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		110	85	5	1	25	1		66	19	10	11	4	42	38.2
毒物劇物販売業	一 般	76	57	4	1	19	1		43	14	8	7	4	31	40.8
	農 業 用 品 目	20	14			6			11	3	2	4		9	45.0
	特 定 品 目	1	1						1					0	0.0
業務上取扱者	電気メッキ事業者	2	2						2					0	0.0
	運 送 事 業 者	2	2						2					0	0.0
毒物劇物製造業		5	5						4	1				2	40.0
特定毒物研究者		4	4	1					3	1				0	0.0

※ 原則、製造業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表3 麻薬・覚せい剤関係施設等及び監視件数（麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法）

（平成26年3月31日現在）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		216	149	13	6	67	2	1	94	55	26	16	25	87	40.3
麻薬取扱施設	病 院	15	8			7			4	4	3	2	2	17	113.3
	診 療 所	82	62	1	1	20		1	41	21	8	5	7	7	8.5
	動 物 診 療 所	16	10			6			6	4	1	2	3		
	麻薬小売業（薬局）	91	63	12	3	28	1		38	25	14	7	7	63	69.2
	麻薬研究施設	7	2		1	5	1		1	1			5		
覚せい剤原料研究施設		1	1		1				1						
向精神薬	向精神薬製造製剤業	1	1						1						
	向精神薬試験研究施設	3	2			1			2				1		

(2) 献血推進状況

表4 献血状況

(平成26年3月31日現在)

区分 市町	目標人数			献血者数*			達成割合(%)	
	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血
石川 県	3,650	29,600	33,250	4,698	28,474	33,172	128.7	96.2
管内 計	551	5,510	6,061	824	5,693	6,517	149.5	103.3
白山市・野々市市	385	3,850	4,235	640	4,076	4,716	166.2	105.9
かほく市河北郡	166	1,660	1,826	184	1,617	1,801	110.8	97.4
白 山 市	250	2,500	2,750	405	2,533	2,938	162.0	101.3
野 々 市 市	135	1,350	1,485	235	1,543	1,778	174.1	114.3
か ほ く 市	90	900	990	111	930	1,041	123.3	103.3
津 幡 町	57	570	627	39	499	538	68.4	87.5
内 灘 町	19	190	209	34	188	222	178.9	98.9

*成分献血は含まない

(3) 薬物乱用防止普及啓発事業

麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、あへん法、大麻取締法、毒物及び劇物取締法

「薬物乱用防止対策事業の実施について」H11.7.9 医薬発第835号

項 目	内 容
ア 不正大麻・けし撲滅運動 (H25.5.15～6.30)	<ul style="list-style-type: none"> 不正大麻、けしの監視パトロール 期間中、かほく市内3カ所でけし(セティゲルム種)を243株発見し、廃棄処分した。 高校・大学等、農協各支所、公民館等でのポスターの掲示
イ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (H25.6.20～7.19)	<ul style="list-style-type: none"> ヤング街頭キャンペーン (H25.6.22 かほく市39名参加) 薬局、薬店等でのポスター掲示 国連支援募金への協力(街頭募金、地域団体募金、職域募金)
ウ 麻薬・覚せい剤乱用防止運動 (H25.10.1～11.30)	<ul style="list-style-type: none"> 関係団体からの学校、地域へ呼びかけ、チラシ等の配布
エ 薬物乱用防止指導員による地域における啓発活動	<p>(ア) 薬物乱用防止指導員の人数 (平成26年3月31日現在)</p> <p style="text-align: right;">70人</p> <p style="text-align: right;">内訳：薬剤師会 32人</p> <p style="text-align: right;">保護司会 23人</p> <p style="text-align: right;">ライオンズクラブ 12人</p> <p style="text-align: right;">配置協議会 1人</p> <p style="text-align: right;">更生保護婦人連合会 2人</p> <p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域団体等の会合で啓発 街頭啓発活動 地域住民からの相談受付 小、中学校等の薬物乱用防止教室に協力

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付

表1 結核医療費公費負担状況

(平成25年)

37条申請	答申内容			37条の2 申請	答申内容		
	要と判定	否と判定	公費負担 不適		承認	不承認	公費負担不適
53	53	0	0	64	64	0	0

2 不妊治療費助成

表2 不妊治療費助成交付申請受理件数

年度	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	管外
平成21年度	265	121	76	18	30	16	4
平成22年度	287	100	82	29	40	25	11
平成23年度	363	137	108	38	51	23	6
平成24年度	397	132	114	48	59	38	6
平成25年度	449	180	114	65	58	30	2

※申請は最寄りの保健福祉センターにおいて可能であるので、申請受理は住所地以外のものを含む。

3 肝炎治療に対する医療費助成

B型・C型肝炎患者の方々の経済的負担を軽減し早期治療を推進するため、平成20年度から、インターフェロンの治療に対する医療費の助成制度が開始された。この制度は、平成20年4月1日～平成27年3月30日までの実施である。助成の対象はB型・C型肝炎ウイルスの除去を目的として行うインターフェロン治療で、保険適用となっているものであり、助成期間は受給者証の交付から1年間である。助成開始時の自己負担金額は世帯所得に応じて月1万円・3万円・5万円であった。

平成21年度からは、自己負担限度額の算定方法の変更があり、ウイルスタイプによっては治療期間延長が認められた。

平成22年度からは、核酸アナログ製剤での治療も助成の対象となった。また、症状や治療状況によってインターフェロン治療での2回目の制度利用が認められることとなった。自己負担額も月1万円と2万円に減額となり、患者の負担が軽減した。

平成23年度からは、B型活動性慢性肝炎に対するペグインターフェロン治療とC型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びテラプレビルによる3剤併用療法が助成対象に追加された。

平成25年度からは、C型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びシメプレビルによる3剤併用療法が助成対象に追加された。

表3 肝炎治療受給新規申請者数(人)

年度	計	インターフェロン治療(3剤併用療法含む)	核酸アナログ製剤治療
平成20年度	111	111	-
平成21年度	53	53	-
平成22年度	232	69	163
平成23年度	78	59(0)	19
平成24年度	68	37(17)	31
平成25年度	60	38(28)	22

4 小児慢性特定疾患医療給付

表4 小児慢性特定疾患医療給付状況

(平成25年度)

区分	疾病別	総 数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			悪 性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患	疾 患	慢 性 呼 吸 器	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	代 先 謝 天 異 常 性	血 液 ・ 免 疫 疾 患 病	神 経 ・ 筋 疾 患
管内	男	205 (37)	29 (5)	20 (4)	5 0	64 (17)	36 (4)	25 (2)	8 (1)	5 (1)	5 (1)	4 (2)	4 0
	女	209 (41)	23 (4)	19 0	6 (2)	62 (16)	72 (17)	12 0	5 0	4 0	2 (1)	1 (1)	3 0
	計	414 (78)	52 (9)	39 (4)	11 (2)	126 (33)	108 (21)	37 (2)	13 (1)	9 (1)	7 (2)	5 (3)	7 0
石川中央	男	119 (28)	18 (5)	12 (3)	3 0	37 (13)	22 (3)	10 (1)	6 (1)	4 0	3 (1)	2 (1)	2 0
	女	117 (28)	15 (2)	8 0	3 (2)	38 (12)	42 (11)	3 0	2 0	4 0	0 0	1 (1)	1 0
	計	236 (56)	33 (7)	20 (3)	6 (2)	75 (25)	64 (14)	13 (1)	8 (1)	8 0	3 (1)	3 (2)	3 0
河北地域	男	86 (9)	11 0	8 (1)	2 0	27 (4)	14 (1)	15 (1)	2 0	1 (1)	2 0	2 (1)	2 0
	女	92 (13)	8 (2)	11 0	3 0	24 (4)	30 (6)	9 0	3 0	0 0	2 (1)	0 0	2 0
	計	178 (22)	19 (2)	19 (1)	5 0	51 (8)	44 (7)	24 (1)	5 0	1 (1)	4 (1)	2 (1)	4 0
年齢別	0～1歳未満	36 (26)	2 (1)	0 0	1 (1)	26 (21)	2 0	2 0	0 0	0 0	1 (1)	2 (2)	0 0
	1～6歳未満	92 (18)	9 (1)	2 0	6 (1)	38 (7)	18 (6)	13 (2)	3 (1)	0 0	1 0	1 0	1 0
	6～10歳未満	75 (14)	13 (4)	2 (1)	2 0	26 (4)	21 (5)	6 0	0 0	2 0	0 0	1 0	2 0
	10～18歳未満	189 (20)	25 (3)	27 (3)	2 0	32 (1)	63 (10)	15 0	8 0	7 (1)	5 (1)	1 (1)	4 0
	18～20歳未満	22 0	3 0	8 0	0 0	4 0	4 0	1 0	2 0	0 0	0 0	0 0	0 0
市町別	白山市	168 (37)	23 (4)	8 0	6 (2)	55 (15)	50 (12)	7 (1)	7 (1)	6 0	2 (1)	1 (1)	3 0
	野々市町	68 (19)	10 (3)	12 (3)	0 0	20 (10)	14 (2)	6 0	1 0	2 0	1 0	2 (1)	0 0
	かほく市	67 (7)	8 (1)	6 (1)	2 0	17 (3)	16 (1)	11 0	3 0	1 (1)	1 0	0 0	2 0
	津幡町	68 (9)	7 (1)	7 0	1 0	20 (2)	20 (5)	8 (1)	1 0	0 0	2 0	1 0	1 0
	内灘町	43 (6)	4 0	6 0	2 0	14 (3)	8 (1)	5 0	1 0	0 0	1 (1)	1 (1)	1 0

※()内は新規申請者数の再掲

5 特定疾患医療給付

表5 特定疾患医療給付状況 (年度末医療受給者証所持者数：市町別)

(平成25年度)

疾患	区分	管内			石川中央			河北地域センター			市町別				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
	総数	799 (128)	1051 (124)	1850 (252)	480 (78)	653 (80)	1133 (158)	319 (50)	398 (44)	717 (94)	829 (114)	304 (44)	254 (42)	272 (30)	191 (22)
1	ペーチェット病	15 (1)	36 (1)	51 (2)	9 (1)	25 (1)	34 (2)	6	11	17	28 (2)	6	6	8	3
2	多発性硬化症	11 (2)	43 (6)	54 (8)	6 (2)	29 (6)	35 (8)	5	14	19	33 (7)	2 (1)	3	9	7
3	重症筋無力症	14 (3)	21	35 (3)	5 (2)	10	15 (2)	9 (1)	11	20 (1)	11 (1)	4 (1)	9	9 (1)	2
4	全身性エリテマトーデス	16	102 (4)	118 (4)	13	63 (3)	76 (3)	3	39 (1)	42 (1)	53 (1)	23 (2)	13	13 (1)	16
5	スモン		2	2		1	1		1	1	1				1
6	再生不良性貧血	13 (1)	15 (1)	28 (2)	8	7	15	5 (1)	8 (1)	13 (2)	12	3	4	7 (1)	2 (1)
7	サルコイドーシス	22 (4)	52 (5)	74 (9)	13 (2)	32 (4)	45 (6)	9 (2)	20 (1)	29 (3)	40 (6)	5	14 (2)	10 (1)	5
8	筋萎縮性側索硬化症	8 (2)	5 (3)	13 (5)	6 (2)	3	9 (2)	2	2 (3)	4 (3)	5 (1)	4 (1)	2 (2)	1	1 (1)
9	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	17 (6)	108 (11)	125 (17)	10 (4)	65 (9)	75 (13)	7 (2)	43 (2)	50 (4)	56 (8)	19 (5)	16 (2)	14 (1)	20 (1)
10	特発性血小板減少性紫斑病	13 (4)	35 (6)	48 (10)	5 (1)	25 (2)	30 (3)	8 (3)	10 (4)	18 (7)	25 (2)	5 (1)	5 (2)	4 (2)	9 (3)
11	結節性動脈周囲炎	14 (1)	18 (3)	32 (4)	9	10 (1)	19 (1)	5 (1)	8 (2)	13 (3)	14 (1)	5	6 (1)	5 (1)	2 (1)
12	潰瘍性大腸炎	167 (22)	122 (12)	289 (34)	106 (15)	74 (8)	180 (23)	61 (7)	48 (4)	109 (11)	133 (18)	47 (5)	32 (4)	55 (6)	22 (1)
13	大動脈炎症候群	3	10 (2)	13 (2)	2	5 (1)	7 (1)	1	5 (1)	6 (1)	2	5 (1)	1	3 (1)	2
14	ビュルガー病	17 (1)	2	19 (1)	8 (1)	1	9 (1)	9	1	10	7	2 (1)	4	3	3
15	天疱瘡	2	6 (1)	8 (1)	1	5 (1)	6 (1)	1	1	2	3	3 (1)	1	1	
16	脊髄小脳変性症	23 (4)	22 (1)	45 (5)	11 (2)	13 (1)	24 (3)	12 (2)	9	21 (2)	17 (3)	7	9	6 (2)	6
17	クローン病	80 (10)	38 (6)	118 (16)	49 (7)	25 (5)	74 (12)	31 (3)	13 (1)	44 (4)	39 (8)	35 (4)	18 (1)	16 (2)	10 (1)
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎		1	1		1	1				1				
19	悪性関節リウマチ	3 (1)	4	7 (1)		3	3	3 (1)	1	4 (1)	2	1	2 (1)		2
20	パーキンソン病関連疾患	111 (21)	124 (14)	235 (35)	67 (11)	71 (9)	138 (20)	44 (10)	53 (5)	97 (15)	95 (16)	43 (4)	35 (10)	38 (4)	24 (1)
21	アミロイドーシス	3 (1)	2	5 (1)	2 (1)	2	4 (1)	1		1	2	2 (1)			1
22	後縦靭帯骨化症	72 (16)	43 (10)	115 (26)	43 (10)	27 (8)	70 (18)	29 (6)	16 (2)	45 (8)	59 (14)	11 (4)	17 (3)	13 (2)	15 (3)

疾患	区分	管内			石川中央			河北地域センター			市町別				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
23	ハンチントン病														
24	モヤモヤ病	9 (3)	21 (3)	30 (6)	7 (3)	14 (2)	21 (5)	2	7 (1)	9 (1)	13 (2)	8 (3)	4	4 (1)	1
25	ウェグナー肉芽腫症		2	2		1	1		1	1	1		1		
26	特発性拡張型 (うっ血型)心筋症	24	9 (2)	33 (2)	13	4	17	11	5 (2)	16 (2)	12	5	6 (1)	6 (1)	4
27	多系統萎縮症	15 (1)	7	22 (1)	8	6	14	7 (1)	1	8 (1)	10	4	1 (1)	3	4
28	表皮水疱症(接合部型及び 栄養障害型)														
29	膿疱性乾癬	1	2	3		1	1	1	1	2	1			2	
30	広範脊柱管狭窄症	2		2	1		1	1		1		1	1		
31	原発性胆汁性肝硬変	13 (2)	65 (9)	78 (11)	9 (2)	46 (5)	55 (7)	4	19 (4)	23 (4)	44 (5)	11 (2)	7 (2)	10	6 (2)
32	重症急性膵炎	2 (3)	1 (2)	3 (5)	1 (1)	1 (2)	2 (3)	1 (2)		1 (2)	1 (2)	1 (1)	1 (2)		
33	特発性大脳 骨頭壊死症	20 (1)	24 (5)	44 (6)	12 (1)	17 (3)	29 (4)	8	7 (2)	15 (2)	20 (1)	9 (3)	5	8 (1)	2 (1)
34	混合性結合組織病	2	19 (1)	21 (1)	1	12	13	1	7 (1)	8 (1)	9	4	3	3	2 (1)
35	原発性免疫不全 症候群		3	3		1	1		2	2		1	1		1
36	特発性間質性肺炎	14 (7)	7 (3)	21 (10)	9 (5)	5 (2)	14 (7)	5 (2)	2 (1)	7 (3)	12 (7)	2	3 (2)	3 (1)	1
37	網膜色素変性症	15	18 (1)	33 (1)	11	9	20	4	9 (1)	13 (1)	18	2	6 (1)	5	2
38	プリオン病	2	1	3	2		2		1	1	1	1		1	
39	肺動脈性肺高血圧症	(1)	4 (2)	4 (3)		4 (2)	4 (2)	(1)		(1)	2 (1)	2 (1)			(1)
40	神経線維腫症	3	3 (2)	6 (2)	3	2 (1)	5 (1)		1 (1)	1 (1)	4 (1)	1	1 (1)		
41	亜急性硬化性全脳炎														
42	バッド・キア 症候群														
43	慢性血栓塞栓性 肺高血圧症		2	2					2	2			2		
44	ライソゾーム病 (ファブリー病含む)	4		4	2		2	2		2	2				2
45	副腎白質 ジストロフィー	1		1				1		1				1	
46	家族性高コレステロール 血症(ホモ接合体)														
47	脊髄性筋萎縮症	1	1	2	1		1		1	1		1		1	
48	球脊髄性筋萎縮症														

疾患	区分	管内			石川中央			河北地域センター			市町別				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	5 (1)	7 (1)	12 (2)	3	5	8	2 (1)	2 (1)	4 (2)	6	2	2	1 (1)	1 (1)
50	肥大型心筋症	1	5 (2)	6 (2)		5 (2)	5 (2)	1		1	3 (2)	2		1	
51	拘束型心筋症	(1)		(1)	(1)		(1)				(1)				
52	ミトコンドリア病		1	1					1	1			1		
53	リンパ脈管筋腫症 (LAM)		1	1		1	1					1			
54	重症多形滲出性紅斑 (急性期)	(1)		(1)	(1)		(1)					(1)			
55	黄色靭帯骨化症	7 (1)	3 (1)	10 (2)	6 (1)	2 (1)	8 (2)	1	1	2	5 (1)	3 (1)	2		
56	間脳下垂体機能障害	34 (6)	34 (4)	68 (10)	18 (2)	20 (1)	38 (3)	16 (4)	14 (3)	30 (7)	27 (3)	11	10 (4)	8	12 (3)

※ () 内は新規申請者数の再掲

※ 疾患N018, 32, 54は有効期間が6か月なので、年度末所持者数には含まれない場合もある。

表6 特定疾患医療給付状況（年度末医療受給者証所持者数：年齢別）

（平成25年度）

疾患		区分	年齢別							総数	
			～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69		70～
総数			10	33	86	216	262	279	406	558	1850
1	ベーチェット病		0	0	3	7	10	9	11	11	51
2	多発性硬化症		0	0	5	15	15	12	6	1	54
3	重症筋無力症		1	0	2	2	8	6	9	7	35
4	全身性エリテマトーデス		0	4	7	21	22	24	25	15	118
5	スモーン		0	0	0	0	0	0	0	2	2
6	再生不良性貧血		3	1	3	2	3	4	5	7	28
7	サルコイドーシス		0	0	5	10	10	10	19	20	74
8	筋萎縮性側索硬化症		0	0	0	0	1	4	2	6	13
9	強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎		1	0	2	7	10	20	47	38	125
10	特発性血小板減少性紫斑病		3	3	1	4	9	4	10	14	48
11	結節性動脈周囲炎		0	0	0	3	3	5	8	13	32
12	潰瘍性大腸炎		0	8	19	58	79	54	42	29	289
13	大動脈炎症候群		0	0	0	0	1	2	2	8	13
14	ビュルガー病		0	0	0	2	2	1	9	5	19
15	天疱瘡		0	0	0	0	0	1	2	5	8
16	脊髄小脳変性症		0	0	2	2	3	7	16	15	45
17	クローン病		1	8	18	42	27	13	4	5	118
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎		0	0	1	0	0	0	0	0	1
19	悪性関節リウマチ		0	0	0	0	2	0	3	2	7
20	パーキンソン病患者に関連疾患		0	0	0	0	0	14	45	176	235
21	アミロイドーシス		0	0	0	0	1	1	1	2	5
22	後縦靭帯骨化症		0	0	0	2	1	20	24	68	115

疾患	区分	年齢別							総数	
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69		70～
23	ハンチントン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	モヤモヤ病	0	4	2	6	8	4	4	2	30
25	ウェゲナー肉芽腫症	0	0	0	0	0	0	1	1	2
26	特発性拡張型 (うっ血型)心筋症	0	2	0	0	8	10	9	4	33
27	多系統萎縮症	0	0	0	0	0	4	10	8	22
28	表皮水疱症(接合部型及 び栄養障害型)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	膿疱性乾癬	0	0	0	0	1	0	0	2	3
30	広範脊柱管狭窄症	0	0	0	0	0	0	0	2	2
31	原発性胆汁性肝硬変	0	0	1	2	8	17	25	25	78
32	重症急性膵炎	0	0	0	1	0	0	1	1	3
33	特発性大腿 骨頭壊死症	0	1	0	4	6	12	10	11	44
34	混合性結合組織病	0	0	0	5	0	5	7	4	21
35	原発性免疫不全 症候群	0	0	2	1	0	0	0	0	3
36	特発性間質性肺炎	0	0	0	0	1	0	8	12	21
37	網膜色素変性症	0	0	3	1	4	3	9	13	33
38	プリオソ病	0	0	0	0	0	0	2	1	3
39	肺動脈性肺高血圧症	0	0	1	0	0	3	0	0	4
40	神経線維腫症	0	0	1	2	2	0	0	1	6
41	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	バッド・キアリ 症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	慢性血栓塞栓性 肺高血圧症	0	0	0	0	0	0	0	2	2
44	ライソゾーム病 (ファブリー病含む)	0	0	0	1	3	0	0	0	4
45	副腎白質 ジストロフィー	0	0	0	0	0	0	1	0	1
46	家族性高コレステロール 血症(ホモ接合体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

疾患		区分	年齢別							総数	
			～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69		70～
47	脊髄性筋萎縮症		1	0	0	0	1	0	0	0	2
48	球脊髄性筋萎縮症		0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎		0	1	0	3	1	1	4	2	12
50	肥大型心筋症		0	0	0	0	1	2	2	1	6
51	拘束型心筋症		0	0	0	0	0	0	0	0	0
52	ミトコンドリア病		0	0	0	0	0	1	0	0	1
53	リンパ脈管筋腫症 (LAM)		0	0	0	1	0	0	0	0	1
54	重症多形滲出性紅斑 (急性期)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
55	黄色靭帯骨化症		0	0	0	0	0	0	5	5	10
56	間脳下垂体機能障害		0	1	8	12	11	6	18	12	68

表7 特定疾患医療給付状況（年度末登録者証所持者数）

（平成25年度）

疾患	区分	管内			年 齢 別							
		男	女	計	～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～
総 数		40	33	73	0	4	4	10	7	13	14	21
1	ベーチェット病	1	2	3	0	0	0	0	0	0	1	2
3	重症筋無力症	2	2	4	0	0	1	0	0	1	0	2
4	全身性エリテマトーデス	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
6	再生不良性貧血	4	3	7	0	0	0	1	2	0	2	2
7	サルコイドーシス	5	3	8	0	0	0	2	3	1	1	1
9	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	特発性血小板減少性紫斑病	10	9	19	0	4	3	0	0	3	4	5
11	結節性動脈周囲炎	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
12	潰瘍性大腸炎	5	1	6	0	0	0	1	1	2	2	0
13	大動脈炎症候群	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0
14	ビュルガー病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	天 疱 瘡	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0
17	ク ロ ー ン 病	2	2	4	0	0	0	2	1	1	0	0
19	悪性関節リウマチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	後縦靭帯骨化症	5	2	7	0	0	0	0	0	3	2	2
24	モヤモヤ病	2	3	5	0	0	0	4	0	0	1	0
25	ウエゲナー肉芽腫症	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
28	表皮水疱症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	膿疱性乾癬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	広範脊柱管狭窄症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	特発性大腿骨頭壊死症	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2
34	混合性結合組織病	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
36	特発性間質性肺炎	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1
42	バット・キアリ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50	肥大型心筋症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51	拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52	ミトコンドリア病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55	黄色靭帯骨化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56	間脳下垂体機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※登録者証所持者は医療費の公費負担は受けられないが、難病患者居宅生活支援事業の対象となる。

平成25（2013）年度版 保健所事業報告書

健康しかけ人白書

平成26年10月

発行

石川県石川中央保健福祉センター保健部

〒924-0864 石川県白山市馬場2丁目7番地
TEL (076)275-2251 FAX (076)275-2257

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hc/ishikawa/home.html>
e-mail:e150903@pref.ishikawa.lg.jp